

令和6年度

業 務 概 要

茨城県筑西保健所

目 次

I 管内の位置・地勢・産業・交通	1
II 保健所の概況	
1 機構及び業務内容	3
2 職員現員	4
3 健診・健康相談表	5
4 救急医療機関	6
5 各種協議会等	8
(1) 筑西・下妻保健医療福祉協議会委員名簿	
(2) 筑西・下妻地域医療構想調整会議委員名簿	
III 令和5年度事務事業の概要	
1 総務課・地域保健推進室	10
(1) 医療事務	
(2) 立入検査	
(3) 救急医療対策	
(4) 院内感染対策ネットワークの構築推進	
(5) 筑西・下妻保健医療福祉協議会	
(6) 筑西・下妻地域医療構想調整会議	
(7) 茨城型地域ケアシステム等の推進	
(8) 介護保険	
(9) 保健統計・人口動態	
(10) 学生実習等	
(11) 健康危機管理対策	
2 衛生課	20
(1) 食品衛生関係	
(2) 薬事・環境衛生関係	
3 監視指導課	29
(1) 食品衛生監視	
(2) 環境衛生監視	

(3) 薬事監視	
4 健康増進課	37
(1) 健康づくり推進事業	
(2) 疾病対策	
(3) 食生活改善事業	
(4) 母子保健事業	
(5) 歯科保健事業	
(6) がん予防・検診推進事業	
(7) アスベスト対策	
5 保健指導課	52
(1) 精神保健福祉対策	
(2) 結核対策	
(3) 肝炎対策	
(4) 感染症予防対策	
(5) エイズ予防対策	
(6) 原子爆弾被爆者対策	
(7) 保健師の人材育成	
IV 令和6年度事務事業計画	64
(参考) 筑西保健所の沿革	68

I 管内の位置・地勢・産業・交通

○ 位 置

当所の管轄区域は、結城市、筑西市、桜川市、下妻市、八千代町の4市1町で、県の西部に位置し、当区域の西部及び北部は栃木県に接している。

令和6年4月1日現在の管内の面積は590.99 km²、管内人口は244,852人で、世帯数は97,649世帯である。人口は年々減少傾向にある。

○ 地 勢

東南部地域に加波、足尾、筑波山に連なる山岳地を有するが、大部分の地域はおおむね平坦で、その中を鬼怒川、小貝川、桜川がほぼ並行して南流している肥沃な土地である。

○ 産 業

結城、筑西の2市における市街地は一般商業と食品工業が盛んであり、特に結城市は「結城紬」の産地として有名である。筑西市協和地区ではビニールハウスによる野菜、果樹栽培が盛んであり、筑西市関城地区は梨の特産地として知られている。

また、桜川市では石材を産出している。下妻市では、養豚業が盛んであり、市内には精肉店が多く立ち並んでいる。八千代町は、園芸産地であり、なかでも白菜は全国一の生産量を誇る。

○ 交 通

主要道路である国道4号及び294号が南北に、国道50号及び125号が東西に整備され、それぞれ高速道路に接続している。また、近年は北関東自動車道と一体となって県西地域と県央地域を結ぶ筑西幹線道路の共用が進み、企業立地の促進や地域の活性化が期待されている。鉄道は、JR水戸線が東西に、真岡鐵道真岡線及び関東鉄道常総線が南北に走り、筑西市で交差している。

【管内面積及び人口】

市 町 名	面積 (km ²)	人口 (人)	世 帯 数
結 城 市	65.76	49,070	19,988
筑 西 市	205.30	97,574	39,168
桜 川 市	180.06	36,414	13,522
下 妻 市	80.88	41,502	17,411
八 千 代 町	58.99	20,292	7,560
計	590.99	244,852	97,649

出典：国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」（令和6年4月1日現在）
茨城県政策企画部統計課「茨城県の人口と世帯（推計）」（令和6年4月1日現在）

【管内市町別人口・面積】

(単位：人、km²)

(毎年4月1日現在)

市町村		結城市	下館市	関城町	明野町	協和町	真壁町	大和村	岩瀬町	下妻市	千代川村	八千代町	計	増加率 (対前年%)	
人口(人)	平成	16	52,813	64,187	15,972	17,380	16,799	19,377	7,344	-	37,323	9,581	24,193	264,969	99.8
市町村		結城市	筑西市(注1)				真壁町	大和村	-	下妻市	千代川村	八千代町	-	-	
人口(人)	平成	17	52,694	113,599				19,280	7,302	-	37,289	9,573	24,107	263,844	99.6
市町		結城市	筑西市				桜川市(注2)		下妻市(注3)		八千代町	-	-		
人口(人)	平成	18	52,398	111,978				48,116		46,342		23,556	282,390	107.0	
		19	52,163	111,103				47,757		46,077		23,569	280,669	99.4	
		20	52,040	110,304				47,254		45,694		23,428	278,720	99.3	
		21	52,158	109,329				46,764		45,526		23,255	277,032	99.4	
		22	52,078	108,286				46,273		45,305		23,100	275,042	99.3	
		23	52,316	108,044				45,314		44,772		23,083	273,529	99.4	
		24	51,984	107,052				44,708		44,389		22,802	270,935	99.1	
		25	51,734	106,287				44,053		43,969		22,634	268,677	99.2	
		26	51,595	105,237				43,433		43,595		22,361	266,221	99.1	
		27	51,437	104,539				42,749		43,319		22,055	264,099	99.2	
		28	51,521	104,216				42,025		42,970		21,929	262,661	99.5	
		29	51,474	103,057				41,561		42,791		21,815	260,698	99.3	
	30	51,332	102,242				40,814		42,635		21,680	258,703	99.2		
	31	50,833	101,245				40,011		42,050		21,251	255,390	98.7		
	令和	2	50,533	100,349				39,280		41,667		21,054	252,883	99.0	
		3	50,062	99,546				38,530		41,456		20,750	250,344	99.0	
		4	49,741	99,273				37,983		41,872		20,410	249,279	99.6	
		5	49,493	98,585				37,136		41,576		20,398	247,188	99.2	
6		49,070	97,574				36,414		41,502		20,292	244,852	99.1		
面積 km²		65.76	205.30				180.06		80.88		58.99	590.99	-		

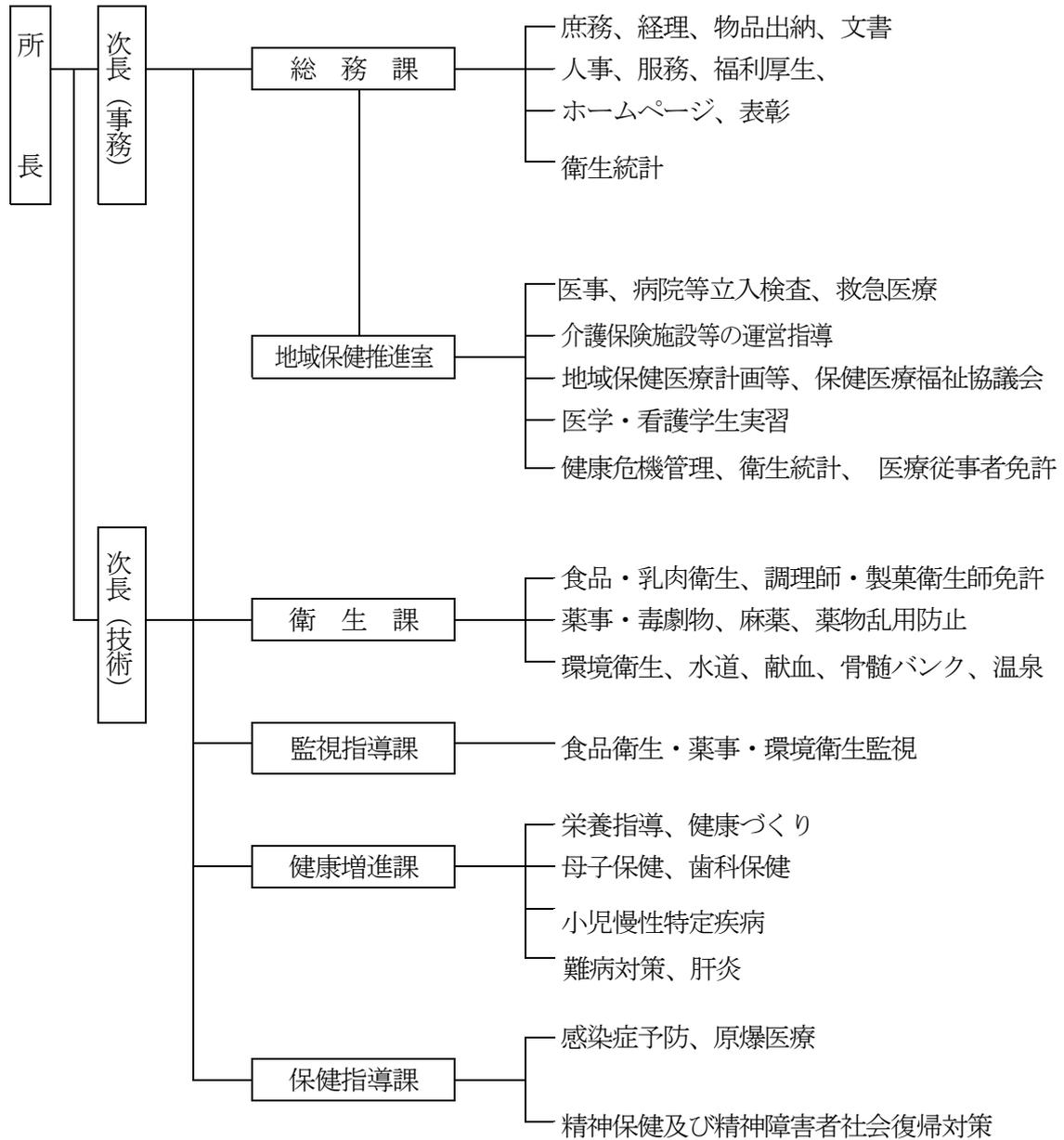
※注1 平成17年3月28日に下館市、関城町、明野町、協和町が合併し筑西市となる。

※注2 平成17年10月1日に真壁町、大和村、岩瀬町が合併し桜川市となり、旧岩瀬町が水戸保健所から筑西保健所に管轄換えとなる。

※注3 平成18年1月1日に下妻市と千代川村が合併し下妻市となる。

II 保健所の概況

1 機構及び業務内容



2 職員現員

(令和6年4月1日現在)

区分 課名	職員内訳				備考
	総員	事務職	技術職	職度会 員任計 用年	
総務課	10 (2)	4 (1)	5 (1)	1	
衛生課	7	1	6	—	
監視指導課	4	—	3	1	
健康増進課	5	2	2	1	
保健指導課	8	2	6	—	
計	34 (2)	9 (1)	22 (1)	3	

※ () 再任用職員：内数

【職種別内訳】

(令和6年4月1日現在)

職種	現員	職種	現員
医師	2	管理栄養士	1
歯科医師	1	農芸化学	1
薬剤師	3	事務	12
獣医師	5		
保健師・看護師	9	計	34

3 健診・健康相談表

令和6年4月1日現在

	午 前	午 後
月		<ul style="list-style-type: none"> 精神保健相談（予約制） 第3月曜日 13:30～14:30
火	<ul style="list-style-type: none"> 性感染症/肝炎検査・相談（予約制） （エイズ・梅毒・クラミジア、B型・C型肝炎） 第2・4火曜日 9:00～10:30 	
水		<ul style="list-style-type: none"> 精神保健相談（ひきこもり相談）（予約制） 第1水曜日 14:00～15:00 （ひきこもり相談は14:30～15:10） 感染症診査協議会結核部会 第2水曜日 14:00～15:00
木		<ul style="list-style-type: none"> ひきこもり家族教室（予約制） 第4木曜日 13:30～14:30
金		<ul style="list-style-type: none"> 依存症家族教室（予約制） 第2金曜日 14:00～15:00 依存症専門相談（予約制） 第2金曜日 13:00～13:50 15:10～16:00

4 救急医療機関

【救急医療告示医療機関】

(令和6年12月1日現在)

医療機関名	標榜科目	電話番号	所在地
茨城県西部メディカルセンター	内・小・外・整・脳・皮・泌尿・婦 眼・耳・リハビリ・放・麻・形成外 小児外・救急	0296-24-9111	筑西市大塚555
協和中央病院	内・呼・消・小・外・整・脳・皮・泌尿 リハビリ・放・麻・歯科・歯科口腔外科 ペインクリニック内科・漢方内科	0296-57-6131	筑西市門井1676-1
城西病院	内・循・小・外・整・脳・皮・泌尿 婦・眼・耳・リハビリ・美容外・心 血外・ペインクリニック整形外科・神内 歯科・歯科口腔外科	0296-33-2111	結城市結城10745-24
結城病院	内・呼・消・循・リウマチ・小・外 整・脳・皮・泌尿・リハビリ・麻 形成外・神内・乳腺外科・内分泌内	0296-33-4161	結城市結城西繁昌塚9629-1
さくらがわ地域医療センター	内・小・外・整・皮・泌尿・婦・眼 耳・麻	0296-54-5100	桜川市高森1000
平間病院	内・呼・消・循・外・整・皮・肛・ 糖尿病内・内分泌内・内視鏡外・内 視鏡内	0296-43-5100	下妻市江2051
湖南病院	内・精・外・整・泌尿・麻・呼吸器 外・消化器外・形成外	0296-44-2556	下妻市長塚48-1

【救急医療協力医療機関】

(令和6年12月1日現在)

	結城市	下妻市	筑西市	桜川市	八千代町	計
病院	—	1	1	1	1	4
診療所	4	3	10	5	1	24
計	4	4	11	6	2	28

【休日応急診療所】

(令和6年12月1日現在)

市町村名	医療機関名	標榜科目	電話番号	所在地
筑西市	筑西市夜間休日 一次救急診療所	小・内	0296-45-5526	筑西市小林355-1

【第二次救急医療機関】

(筑西地域病院群輪番制 令和6年12月1日現在)

グループ	医療機関名	電話番号	所在地
ア	茨城県西部メディカルセンター 協和中央病院	0296-24-9111 0296-57-6131	筑西市大塚555 筑西市門井1676-1
イ	結城病院 城西病院	0296-33-4161 0296-33-2111	結城市結城字西繁昌塚9629-1 結城市結城10745-24

(茨城西南地域病院群輪番制 令和6年12月1日現在)

	医療機関名	電話番号	所在地
	平間病院	0296-43-5100	下妻市江2051

5 各種協議会等

(1) 筑西・下妻保健医療福祉協議会委員名簿

(令和6年9月1日現在(順不同))

No.	役職等	ふりがな氏名	備考
1	茨城県議会議員	はくた のぶお 白田 信夫	
2	茨城県議会議員	いいつか あきお 飯塚 秋男	
3	筑波大学客員教授	やまぎし かずまさ 山岸 良匡	
4	筑西市長	すとう しげる 須藤 茂	
5	下妻市長	きくち ひろし 菊池 博	
6	筑西広域市町村圏事務組合消防本部消防長	いちむら まさあき 市村 正明	
7	筑西警察署長	やまだ まさゆき 山田 真幸	
8	医療法人厚友会城西病院長	ふじた よしゆき 藤田 善幸	
9	医療法人恒貴会協和中央病院理事長	くろかわのりかず 黒川 徳一	
10	茨城県西部メディカルセンター病院長	かじい えいじ 梶井 英治	
11	平間病院長	なかの まさかず 中野 正和	
12	真壁医師会長	えのきど ひさし 榎戸 久	
13	結城市医師会副会長	おおき じゅん 大木 準	
14	(一社)茨城・県西歯科医師会長	しらさわ こうじ 白澤 光二	
15	筑西薬剤師会長	ひろさわ あきこ 廣澤 明子	
16	茨城県看護協会筑西下妻地区理事	すずき かずこ 鈴木 和子	
17	茨城県送人福祉施設協議会理事 (特別養護老人ホーム「愛宕園」職員)	しんかい まさる 新海 大	
18	筑西食品衛生協会会長	うえの かなめ 上野 要	
19	筑西保健所管内食生活改善推進員連絡協議会長	たかむら ひさこ 高村 久子	
20	桜川市区長会連合会長	いのせ たくみ 猪瀬 幸己	

(2) 筑西・下妻地域医療構想調整会議委員名簿

(令和6年9月1日現在(順不同))

No.	役 職 等	ふ り が な 氏 名	備 考
1	真壁医師会長	えのきど ひさし 榎戸 久	
2	結城市医師会副会長	おおき じゅん 大木 準	
3	(一社)茨城・県西歯科医師会長	しらすわ こうじ 白澤 光二	
4	茨城県看護協会筑西下妻地区理事	すずき かずこ 鈴木 和子	
5	筑西薬剤師会長	ひろさわ あきこ 廣澤 明子	
6	全国健康保険協会茨城支部業務部長	でぐち とよあき 出口 豊晃	
7	筑西市社会福祉協議会事務局長	うえの まさひこ 上野 昌彦	
8	茨城県老人福祉施設協議会理事	しんかいまさる 新海 大	
9	桜川市区長会連合会長	いのせ たくみ 猪瀬 幸己	
10	筑西市長	すとう しげる 須藤 茂	
11	下妻市長	きくち ひろし 菊池 博	
12	筑西保健所長	のだ しゅうへい 野田 秀平	
13	医療法人厚友会城西病院長	ふじた よしゆき 藤田 善幸	
14	医療法人恒貴会協和中央病院理事長	くろかわのりかず 黒川 徳一	
15	茨城県西部メディカルセンター病院長	かじい えいじ 梶井 英治	
16	さくらがわ地域医療センター病院長	ささき きんろう 佐々木 欣郎	
17	平間病院長	なかの まさかず 中野 正和	
18	医療法人杏仁会大圃病院理事長	はらなか よしもと 原中 喜源	
19	医療法人 遠藤産婦人科医院院長	えんどう かつひで 遠藤 勝英	
20	筑西広域市町村圏事務組合消防本部消防長	いちむら まさあき 市村 正明	

Ⅲ 令和5年度事務事業の概要

1 総務課・地域保健推進室

(1) 医療事務

医療関係法令に基づく申請、届出等の処理を行うとともに医療の質の向上並びに適正な管理が行われるように指導した。

【医療関係従事者】

(令和4年12月31日現在)

(単位：人)

区分 市名	医 師	歯科医師	薬 剤 師	保 健 師	助 産 師	看 護 師	准看護師
結城市	78	32	88	21	16	369	125
下妻市	43	23	74	18	0	186	138
筑西市	150	80	176	47	11	689	387
桜川市	39	21	49	14	1	214	108
八千代町	7	9	18	11	0	21	36
計	317	165	405	111	28	1,479	794

【医療関係施設数】

(令和5年4月1日現在)

(単位：所)

区分 市名	病 院		診 療 所		計		歯科 診療所	助産所	歯科 技工所	施術所
	施設	病床	施設	病床	施設	病床				
結城市	2	460	27	38	29	498	27	1 (出張のみ)	7	41
下妻市	3	236	26	19	29	255	19	—	5	30
筑西市	6	1,181	79	66	85	1,247	54	—	12	80
桜川市	2	364	21	0	23	364	20	—	7	34
八千代町	1	55	5	0	6	55	9	—	1	18
計	14	2,296	158	123	172	2,419	129	1	32	203

(2) 立入検査

医療法に基づき、病院14施設、一般診療所27施設、歯科診療所28施設の立入検査を実施した。

(3) 救急医療対策

管内の救急医療告示医療機関は7病院、救急医療協力医療機関は4病院及び24診療所である。なお、本医療圏に三次救急病院はなく、隣接するつくば地域や栃木県の病院と連携を図っている。

(4) 院内感染対策ネットワークの構築推進

ア 平成22年度に「筑西保健所管内院内感染対策地域ネットワーク」が発足し参加医療機関が持ち回りで事務局となり、年1回の会議と施設相互ラウンドを実施している。単年度で事務局が交代するため、保健所において事務局の支援を行っている。令和5年度は茨城県西部メディカルセンターが事務局となり同病院にて会議を実施した。

(ア) 第1回

日 時 : 令和5年7月31日(月)

出席者 : 35名(管内各病院院内感染対策担当者等)

主な内容:今後の院内感染対策地域ネットワーク会議の在り方を考える(グループワーク)

(イ) 第2回

日 時 : 令和6年2月26日(月)

出席者 : 38名(管内各病院院内感染対策担当者等)

主な内容:災害発生時における災害対策、5類移行後の新型コロナウイルス感染症対策

イ 院内感染対策カンファレンスへの参加

管内で感染防止対策加算1に係る届出を行っている茨城県西部メディカルセンター及び協和中央病院主催のカンファレンス及び訓練(各4回)に参加した

(5) 筑西・下妻保健医療福祉協議会

地域における保健・医療・福祉関係者から広く意見を聴取し、地域の実情を踏まえた総合的な保健医療施策を計画的に推進し、健康で安全な地域づくりを推進するため会議を開催した。

ア 第1回

日 時 : 令和5年11月17日(金) ※第2回地域医療構想調整会議との合同開催

出席者 : 委員10名、オブザーバー6名

主な内容:協会けんぽ加入者の二次医療圏別患者疾病分類別流出状況について

イ 第2回

日 時 : 令和6年2月(書面開催)

回答提出者:委員16名

主な内容:第8次茨城県保健医療計画(案)に対する意見について

(6) 筑西・下妻地域医療構想調整会議

平成28年12月に策定された地域医療構想に基づき、2025年に向けた病床の機能分化や連携を推進するために、筑西・下妻地域医療構想調整会議を開催し、協議した。

また、新型コロナウイルス感染症について、時期に応じた医療提供体制を確保するため、関係機関(医療機関、消防本部、医師会、市町等)を対象にオンライン会議を開催した。

ア 筑西・下妻地域医療構想調整会議

(ア) 第1回

日 時 : 令和5年6月21日(水)

出席者 : 委員13名、オブザーバー13名

主な内容:医師派遣要望調整について

(イ) ワーキング会議

日 時 : 令和5年9月13日(水)

出席者 : 委員9名

主な内容:医療連携に関するアンケート結果について

(ウ) 第2回 ※保健医療福祉協議会と合同開催

日 時 : 令和5年11月17日(金)

出席者 : 委員14名、オブザーバー6名

主な内容:第8次茨城県保健医療計画素案について

(エ) 第3回

日 時 : 令和6年3月12日(火)

出席者 : 委員17名、オブザーバー7名

主な内容:第8次茨城県保健医療計画素案について

イ 新型コロナウイルス感染症対策連絡会議 ※すべてオンラインで開催した

(ア) 第1回

日 時 : 令和5年8月10日(木)

出席者 : 25 名

主な内容：新型コロナウイルス感染症に関する 5 類移行後の感染状況について

(イ) 第 2 回

日 時 : 令和 5 年 8 月 28 日 (月)

出席者 : 20 名

主な内容：新型コロナウイルス感染症に関する 5 類移行後の感染状況について

(ウ) 第 3 回

日 時 : 令和 6 年 1 月 22 日 (月)

出席者 : 30 名

主な内容：新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行時の患者受入体制について

(7) 茨城型地域ケアシステム等の推進

市町の要請に応じ以下の協議会等に参加し、地域包括ケアシステム構築への支援をした。

- ア 結城市（結城市地域密着型サービス運営委員会、結城市地域包括支援センター運営協議会、結城市在宅医療・介護連携推進協議会、結城市高齢者福祉計画・介護保険事業計画推進委員会）
- イ 下妻市（下妻市高齢者虐待防止ネットワーク代表者会議、下妻市高齢者等見守りネットワーク連絡会議）
- ウ 筑西市（筑西市認知症総合支援検討委員会、筑西市地域ケア会議、筑西市在宅医療・介護連携推進委員会）
- エ 桜川市（桜川市地域ケア会議、第 9 期桜川市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員会、桜川市認知症初期集中支援チーム検討委員会、桜川市在宅医療・介護連携推進協議会）
- オ 八千代町（八千代町在宅医療・介護連携推進協議会）

(8) 介護保険

ア 介護保険施設等運営指導

県長寿福祉課と連携して介護保険の健全で適正な運営の確保を図るため、介護保険法に基づき指定事業者に対する運営指導を実施した。

【運営指導の実施状況】

サービス事業所の種類		対象事業所数	運営指導件数
居 宅 サ ー ビ ス	訪問介護	0	0
	訪問入浴介護	0	0
	訪問看護	18	8
	訪問リハビリテーション	4	1
	通所介護	1	0
	通所リハビリテーション	12	2
	短期入所生活介護	1	0
	短期入所療養介護	14	3
	特定施設入居者生活介護	1	1
	福祉用具貸与	0	0
	特定福祉用具販売	0	0
	居宅療養管理指導	0	0
施 設	介護老人福祉施設	0	0
	介護老人保健施設	13	4

	介護療養型医療施設	1	0
	介護医療院	0	0
居宅 サービス 介護予防	介護予防訪問入浴介護	0	0
	介護予防訪問看護	18	8
	介護予防訪問リハビリテーション	3	1
	介護予防居宅療養管理	0	0
	介護予防通所リハビリテーション	12	2
	介護予防短期入所生活介護	1	0
	介護予防短期入所療養介護	14	3
	介護予防特定施設入居者生活介護	1	1
	介護予防福祉用具貸与	0	0
	介護予防特定福祉用具販売	0	0
	介護予防居宅療養管理指導	0	0
	合 計		114

イ 介護老人保健施設ネットワーク整備

令和2年度より管内介護老人保健施設ネットワークの整備について検討するため、情報交換会を開催した。

(ア) 第1回

日 時 : 令和5年6月2日(金)

出席者 : 41名(管内老人保健施設職員、助言者等)

主な内容 : 新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後の状況について

(イ) 第2回

日 時 : 令和6年2月2日(金)

出席者 : 22名(管内老人保健施設職員、助言者等)

主な内容 : 高齢者施設での感染対策

(9) 保健統計・人口動態

保健衛生行政を推進する上での基礎資料となる人口動態調査(表4～6)、医療施設調査等を実施した。

(10) 学生実習等

医学生、看護学生を受け入れ、保健所の役割や地域における保健衛生活動の実際について習得できるよう、指導・支援を行った。

【学生実習受入状況】

区 分	期 間	人数
筑波大学医学群医学類(4年生)	6月13日～16日、21日	4
獨協医科大学医学部(4年生)	10月23日～25日、27日	4
筑波大学医学群看護学類	5月8日、15日～18日	4
常磐大学看護学部看護学科	5月8日、8月30日、9月4日、6日	4
つくば国際大学医療保健学部看護学科	5月8日、7月11日～13日	4
茨城県立医療大学保健医療学部看護学科	5月8日、7月11日～13日	6

(11) 健康危機管理対策

大規模災害が発生した際に被災者に対し適切な医療救護を行うための災害医療関係者の連携体制を構築するため、筑西・下妻地域災害医療連携会議を開催した。

日 時 : 令和6年2月28日(水)

出席者 : 30名

主な内容 : 能登半島地震災害支援活動の実際、災害時における関係機関の活動連携

表1 医療施設の許可及び開設届状況

(令和5年度)

事項 \ 区分	病院	診療所 (含歯科)	助産所	歯科技工所	施術所
開設許可及び届	0	6	2	1	7
使用許可	5	—	—	—	—
変更許可	12	5	—	—	—
一部変更届	5	30	—	—	14
廃止・死亡届	0	8	—	2	7
計	22	49	2	3	28

表2 医療関係従事者免許申請状況(国免許)

(令和5年度)

種別 \ 区分	新規申請	書換	再交付	抹消
医師	3	1	—	1
歯科医師	—	—	—	—
衛生検査技師	—	—	—	—
臨床検査技師	8	1	3	—
診療放射線技師	10	—	—	—
視能訓練士	2	—	—	—
歯科技工士	—	—	—	—
理学療法士	18	4	—	—
作業療法士	8	1	—	—
保健師	14	3	—	—
助産師	2	1	—	—
看護師	88	40	6	—
計	153	51	9	1

表3 医療関係従事者免許申請状況(県免許)

(令和5年度)

種別 \ 区分	免許申請 (新規)	籍訂正・書換交付申請		再交付申請	
		当所申請受理	他機関から受理	当所申請受理	他機関から受理
准看護師	26	14	5	4	2

表4 人口動態（年次別）

年次	出生（人）	死亡（人）	自然増加（人）	乳児死亡（人）	死産（胎）	婚姻（件）	離婚（件）
令 5	1,067	3,671	△2,604	2	31	670	347
令 4	1,162	3,723	△2,561	0	19	755	347
令 3	1,225	3,396	△2,171	3	29	698	352
令 2	1,344	3,151	△1,807	3	26	799	411
令 元	1,346	3,198	△1,852	3	41	930	421
平 30	1,498	3,421	△1,923	12	32	952	416
29	1,261	2,553	△1,292	1	27	710	280
28	1,233	2,480	△1,247	5	31	718	349
27	1,377	2,459	△1,082	5	37	810	356
26	1,310	2,381	△1,071	1	32	854	295
25	1,409	2,386	△977	2	32	839	307
24	1,427	2,362	△935	4	30	875	373
23	1,491	2,380	△889	3	40	890	328
22	1,554	2,346	△792	2	50	917	398
21	1,514	2,236	△722	6	51	988	389
20	1,645	2,295	△650	8	40	1,041	408
19	1,718	2,250	△532	6	60	948	387
18	1,634	2,146	△512	2	50	1,058	404
17	1,629	2,100	△471	6	56	976	393
16	1,614	1,820	△206	6	52	950	322
15	1,629	1,807	△178	5	53	1,006	433
14	1,722	1,844	△122	5	56	1,028	391
13	1,756	1,748	8	13	61	1,122	362
12	1,864	1,665	199	6	40	1,171	323
11	1,758	1,776	△18	7	55	1,078	303

※3

※2

※1 「令和5年茨城県人口動態統計(確定数)の概況」第3表より抜粋

※2 平成17年に桜川市の誕生により、旧岩瀬町が編入されている。

※3 令和元年11月に保健所再編により、下妻市及び八千代町が編入されている。

表5 令和5年人口動態（市町別）

区分 市名	出生		死亡		乳児死亡		新生児死亡		死産		周産期死亡		婚姻		離婚	
	総数	出生率 (人口千対)	総数	死亡率 (人口千対)	総数	死亡率 (出生千対)	総数	死亡率 (出生千対)	総数	死産率 (出産千対)	総数	周産期 死亡率 (出産千対)	件数	婚姻率 (人口千対)	件数	離婚率 (人口千対)
結城市	208	4.4	689	14.6	—	—	—	—	10	45.9	1	4.8	150	3.2	67	1.42
筑西市	460	4.8	1,460	15.1	—	—	—	—	13	27.5	3	6.5	281	2.9	170	1.76
桜川市	121	3.2	661	17.6	1	8.3	1	8.3	2	16.3	1	8.3	70	1.9	44	1.17
下妻市	208	5.3	551	14.0	1	4.8	—	—	4	18.9	—	—	141	3.6	40	1.01
八千代町	70	3.6	310	16.0	—	—	—	—	2	27.8	—	—	28	1.4	26	1.34
総数	1,067	4.4	3,671	15	2	1.9	1	0.9	31	28	5	5	670	2.8	347	1.44

- ※1 出生、死亡、婚姻、離婚における率は、人口千対。乳児死亡、新生児死亡における率は、出生千対である。
- ※2 死産における率は出産（出生数＋死産数）千対である。周産期死亡における率は出産（出生数＋妊娠満22週以後の死産数）千対である。
- ※3 「令和5年人口動態統計（確定数）の概況」より抜粋
- ※4 率に用いた人口は、令和6年1月1日住民基本台帳人口・世帯数、令和5年（1月1日から同年12月31日まで）人口動態（市区町村別）（日本人住民）e-Stat住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査より抜粋

表6 令和4年人口動態（死因の死亡数・割合、性・市町別）

	結 城 市			筑 西 市			桜 川 市					
	総数 (人)	死亡総数に 占める 割合%	男 (人)	女 (人)	総数 (人)	死亡総数に 占める 割合%	男 (人)	女 (人)	総数 (人)	死亡総数に 占める 割合%	男 (人)	女 (人)
結 核	2	(0.3)	2	-	1	(0.1)	-	1	1	(0.1)	-	1
悪性新生物	163	(23.4)	107	56	340	(23.4)	203	137	134	(19.9)	82	52
糖 尿 病	6	(0.9)	5	1	14	(1.0)	6	8	8	(1.2)	3	5
高 血 圧 性 疾 患	1	(0.1)	1	-	6	(0.4)	1	5	4	(0.6)	2	2
心 疾 患	82	(11.8)	41	41	245	(16.9)	118	127	113	(16.7)	47	66
脳血管疾患	62	(8.9)	26	36	140	(9.6)	64	76	58	(8.6)	31	27
大動脈瘤 及び解離	9	(1.3)	3	6	25	(1.7)	17	8	4	(0.6)	1	3
肺 炎	41	(5.9)	25	16	68	(4.7)	35	33	50	(7.4)	31	19
慢性閉塞性 肺 疾 患	11	(1.6)	11	-	28	(1.9)	23	5	15	(2.2)	12	3
喘 息	1	(0.1)	-	1	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-
肝 疾 患	6	(0.9)	4	2	19	(1.3)	15	4	3	(0.4)	-	3
腎 不 全	18	(2.6)	9	9	28	(1.9)	9	19	13	(1.9)	10	3
老 衰	140	(20.1)	35	105	146	(10.1)	55	91	67	(9.9)	14	53
不慮の事故	21	(3.0)	13	8	32	(2.2)	17	15	23	(3.4)	14	9
自 殺	11	(1.6)	9	2	15	(1.0)	10	5	13	(1.9)	12	1
そ の 他	122	(17.5)	74	48	344	(23.7)	166	178	169	(25.0)	90	79
総 数	696	(100.0)	365	331	1,451	(100.0)	739	712	675	(100.0)	349	326

※「令和4年茨城県人口動態統計（確定数）の概況」より抜粋

表6 令和4年人口動態（死因の死亡数・割合、性・市町別）

	下 妻 市			八千代町			管 内					
	総数 (人)	死亡総数に 占める 割合%	男 (人)	女 (人)	総数 (人)	死亡総数に 占める 割合%	男 (人)	女 (人)	総数 (人)	死亡総数に 占める 割合%	男 (人)	女 (人)
結 核	0	(0.0)	-	-	0	(0.0)	-	-	4	(0.1)	2	2
悪性新生物	151	(26.3)	94	57	89	(27.3)	53	36	877	(23.6)	539	338
糖 尿 病	8	(1.4)	6	2	5	(1.5)	3	2	41	(1.1)	23	18
高 血 圧 性 疾 患	6	(1.0)	3	3	1	(0.3)	-	1	18	(0.5)	7	11
心 疾 患	78	(13.6)	37	41	42	(12.9)	20	22	560	(15.0)	263	297
脳血管疾患	54	(9.4)	33	21	31	(9.5)	17	14	345	(9.3)	171	174
大動脈瘤 及び解離	4	(0.7)	3	1	2	(0.6)	2	-	44	(1.2)	26	18
肺 炎	29	(5.0)	13	16	14	(4.3)	13	1	202	(5.4)	117	85
慢性閉塞性 肺 疾 患	8	(1.4)	8	-	2	(0.6)	2	-	64	(1.7)	56	8
喘 息	0	(0.0)	-	-	2	(0.6)	-	2	3	(0.1)	0	3
肝 疾 患	5	(0.9)	2	3	6	(1.8)	3	3	39	(1.0)	24	15
腎 不 全	5	(0.9)	3	2	9	(2.8)	5	4	73	(2.0)	36	37
老 衰	91	(15.8)	23	68	54	(16.6)	18	36	498	(13.4)	145	353
不慮の事故	26	(4.5)	14	12	4	(1.2)	4	-	106	(2.8)	62	44
自 殺	7	(1.2)	4	3	5	(1.5)	5	-	51	(1.4)	40	11
そ の 他	103	(17.9)	58	45	60	(18.4)	35	25	798	(21.4)	423	375
総 数	575	(100.0)	301	274	326	(100.0)	180	146	3,723	(100.0)	1,934	1,789

※「令和4年茨城県人口動態統計（確定数）の概況」より抜粋

2 衛 生 課

(1) 食品衛生関係

飲食店等食品営業形態の変化や製造・加工技術あるいは流通技術の進歩するなか、食の安全に対する一般消費者の関心は高まっており、食品の安全と施設の衛生確保を図るため、茨城県食の安全・安心推進条例に基づき制定された「茨城県食の安全・安心確保基本方針」に基づくアクションプランに沿って、食品営業施設等における衛生対策の充実を図った。

ア 営業許認可事務

食品衛生法に基づき、営業許可等の事務を適正に執行するとともにOA化を推進し、事務の効率化を図っている。

イ 食中毒予防対策

食品の広域流通により、新興・再興病原微生物による食中毒の発生が後を絶たないこと、またその発生規模が大型化しやすいこと等を踏まえ、関係事業者への立入検査等を通じて、自主的な衛生管理の徹底を指導した。また、改正食品衛生法により制度化されたHACCPに沿った衛生管理について周知すると共に、製造施設におけるHACCPシステムの積極的な導入を促進し、食中毒の未然防止を図った。

ウ 衛生思想の普及

ノロウイルスや、カンピロバクターを始めとする食肉の生食などによる食中毒の多発等により、住民の食への様々な不安が見られることから、講習会を開催し食品事業者だけでなく一般消費者等に対しても食中毒等について適切な情報提供に努めた。

エ 食品衛生自主活動の育成指導

食品事業者の自主的な衛生管理体制の確立と充実を図るため、検便検査や水質検査の実施を促すとともに、食品衛生協会における様々な活動の支援を行った。

オ 食鳥肉の衛生確保

食鳥処理の事業の規制及び食鳥検査に関する法律に基づき、食鳥肉の衛生確保を目的とし、管内の認定小規模食鳥処理場の衛生状況調査を行いその取扱いについて指導を行った。

表1 食品営業申請、許可の状況（改正食品衛生法関係）

【食品衛生関係調】

（令和6年3月31日現在）

業種	前施 年設 度数 末ア	申 請 数				許 可 数		未 許 可 数	不 許 可 数	廃 業 数 ウ	現 在 数	改 件 善 命 令 等 数
		新 規		更 新		新 規 イ	更 新					
		前 年 度 分	本 年 度 分	前 年 度 分	本 年 度 分							
飲食店営業	2,004	2	680			678		4		700	1,982	8
調理の機能を有する自動販売機	2		2			2				0	4	
食肉販売業	83		16			16				23	76	
魚介類販売業	89		15			15				28	76	
魚介類せり売業	1		0			0				0	1	
乳処 理 業	0		0			0				0	0	
食肉処 理 業	42		6			6				9	39	
菓子製造業	236		48			47		1		53	230	
アイスクリーム類製造業	17		1			1				4	14	
乳製品製造業	3		0			0				2	1	
清涼飲料水製造業	6		3			3				3	6	
食肉製品製造業	16		2			2				3	15	
水産製品製造業	2		3			3				0	5	
氷雪製造業	1		0			0				0	1	
液卵製造業	1		0			0				0	1	
食用油脂製造業	3		1			1				1	3	
みそ又はしょうゆ製造業	8		4			4				0	12	
酒類製造業	5		1			1				0	6	
豆腐製造業	20		2			2				4	18	
納豆製造業	4		1			1				1	4	
麺類製造業	44		5			5				9	40	
そうざい製造業	67	1	7			8				13	62	
複合型そうざい製造業	2		0			0				0	2	
冷凍食品製造業	0		2			2				0	2	
複合型冷凍食品製造業	1		0			0				0	1	
漬物製造業	12		12			11		1		0	23	
密封包装食品製造業	7		5			5				0	12	
食品の小分け業	3		3			3				1	5	
添加物製造業	5		2			2				2	5	
計	2,684	3	821	0	0	818	0	6	0	856	2,646	8

表2 食品等検査実施状況（食品等の収去検査）

項目	品名	検査項目	実施 検体数	検査結果	
				適合 検体数	不適合 検体数
監視指導等 収去検査	有症苦情等に関わる施設の ふき取り（清浄度）	A T P	4	—	—
	有症苦情等に関わる施設の ふき取り及び食材	細菌等	63	60	3
	有症苦情等に関わる検便等	細菌、ウイルス等	53	29	24

表3 食品衛生講習会等開催状況

対象者	回数	受講者数等
食品関係営業者	15回	558名
食生活改善推進員	4回	40名
消費者	0回	0名
計	19回	598名

表4 調理師免許等関係

事項	区分	件数
調理師免許申請		48
調理師免許証書換交付申請		8
調理師免許証再交付申請		17
製菓衛生師試験願書受付		9
製菓衛生師免許申請		8
製菓衛生師免許証書換交付申請		0
製菓衛生師免許証再交付申請		1

表5 食鳥肉処理羽数

施設数	3（2）
処理羽数	27,328

※（ ）は外数で休止施設を示す。

（参考）食品関係施設数等の推移（6か年間）

年度		H30	R1	R2	R3	R4	R5
区分							
法令	施設数	3,083	4,119	4,087	3,013	2,684	2,646

(2) 薬事・環境衛生関係

ア 薬事

(ア) 医薬品等の安全確保及び毒物劇物による危害防止を図るため、薬局、医薬品販売業及び毒物劇物販売業関係の許認可に伴い、施設及び医薬品・毒物劇物等の適正な管理等について指導を行った。(表1)

(イ) 麻薬・向精神薬等の正規流通の確保及び不正使用の防止を図るため、麻薬関係免許等に伴い、麻薬等の適正な管理・使用等について指導を行った。

また、けし・大麻の不正栽培防止対策として、管内を巡回し不正栽培の発見に努めるとともに、パンフレット等により正しい知識の普及啓発を行った。(表2)

(ウ) 覚醒剤・大麻・危険ドラッグ等の薬物乱用を防止するため、例年、茨城県薬物乱用防止指導員筑西地区協議会及び関係機関・団体等の協力を得て、地域住民への普及啓発を目的に街頭キャンペーンを行っている。また、小中高等、学校で開催している薬物乱用防止教室等に講師を派遣した。(表3)

【薬物乱用防止キャンペーン】

期 日	場 所	対象者
令和5年6月24日(土)	道の駅グランテラス筑西	800人
令和5年10月29日(日)	結城市民文化センター「アクロス」前 広場 祭りゆうき2023会場	500人

(エ) 輸血用血液を安定して確保するため、市及び関係団体と連携し、献血思想の普及啓発及び献血者の確保に努めた。(表4)

(オ) 骨髄提供登録者を確保するため、移動採血車による献血に併せて骨髄バンクドナー登録会を実施した。(表5)

(カ) 温泉の保護、温泉採取に伴う災害の防止、及び温泉利用の適正を図るため、温泉法に基づく温泉関係許認可に伴い、指導・助言を行った。

イ 環境衛生

住民の安全かつ快適な生活環境を確保し、衛生上の危害防止に努めた。

(ア) 環境衛生関係営業施設に係る許認可等事務を行うとともに、新規開設にあたって留意すべき衛生上の措置について指導した。また、理・美容所等に随時の立入を実施し、施設の衛生管理及び従業員の健康管理等について指導し、衛生水準の改善向上を図った。(表6、7)

(イ) 建築物における衛生的環境の確保に関する法律に基づく事業の再登録申請が4件あり、当該事業所に対する指導を行った。(表8)

ウ 水道

安全で安心できる良質な水道水の安定供給を目的として適切な指導等を行った。

(ア) 簡易水道施設等の立入検査を実施し、適切な維持管理を行うよう指導した。

(表9)

(イ) 住民に安全な飲料水を供給するため、市に対し水道普及の指導を図る一方、各給水施設の設置者に対し、水質検査の励行と給水施設の適正な維持管理の徹底を指導した。

(表 10、11、12)

(ウ) 飲用井戸水等を使用している一般住民に対し、定期的な水質検査を勧めるとともに、安全な水の提供を促進するため、飲用指導を通して、上水道施設への転換に対する啓発を行った。

表1 薬局等関係施設及び薬事指導状況

業種別		区分	年度当初 施設数	許可等申請届出件数		廃止 件数	期 末 施設数	監視 件数	違反 件数
				新 規	更 新				
医薬品	薬 局		115	7	18	6	116	102	5
	薬局製剤製造販売業		7	-	2	1	6	6	1
	薬局製剤製造業		7	-	2	1	6	6	1
	店 舗 販 売 業		47	2	7	2	47	19	1
	卸 売 販 売 業		16	-	4	1	15	12	0
	薬種商販売業		0	-	-	-	0	0	0
	特 例 販 売 業		1	-	-	1	0	0	0
医療 機器	高度管理医療機器等販売業		118	8	21	3	123	46	0
	管理医療機器販売業		554	31	-	14	571	41	0
	高度管理医療機器等貸与業		52	3	10	1	54	14	0
	管理医療機器貸与業		38	6	-	6	38	8	0
再生医療等製品	再生医療等製品販売業		2	-	-	-	2	0	0
毒物 劇物	毒物劇物製造業		16	-	4	1	15	14	0
	毒物劇物輸入業		1	-	-	-	1	1	0
	毒物劇物販売業		149	3	26	14	138	59	1
	毒物劇物業務上取扱者		5	-	-	-	5	1	0
計			1128	60	94	51	1137	329	9

表2 麻薬等取扱施設及び取扱者免許並びに指導等状況

業種別		区分	年 度 当初数	免 許 件 数	廃 止 件 数	期 末 数	監 視 件 数	違 反 件 数
施 用 者		255	19	10	264			
研 究 者		0	0	1	0	0	0	
小 売 業 者		101	8	7	102	80	1	
卸 売 業 者		4	0	0	4	5	0	
向精神薬試験研究施設設置者			2	0	0	2	0	0
覚醒剤 原 料	製 造 業 者		1	0	0	1	0	0
	取 扱 者		4	0	0	4	2	0
	研 究 者		0	0	0	0	0	0
不正大麻・けし除去件数			大麻：なし けし：12カ所、555本					

表3 薬物乱用防止対策班活動状況

		実績等
班員数		14名
実施回数		0回
活動内容	講習会・説明会等	0回
	キャンペーン等	2回
対象者総数		1,300人

表4 市別献血実績

市名	区分	200ml献血者 (人)	400ml献血者 (人)	成分献血者 (人)	献血者合計 (人)	400ml献血率 ※ (%)
筑西市		109	1,364	-	1,473	92.6
結城市		1	889	-	890	99.8
下妻市		98	892	-	990	90.1
八千代町		6	283	-	289	97.9
桜川市		53	851	-	904	94.1
筑西保健所管内		267	4,279	-	4,546	94.1
全県(ルーム含)		3,293	70,766	28,855	102,914	95.6

※200ml 及び 400ml 献血者の合計に対する 400ml 献血者の割合

表5 骨髄バンクドナー登録会実施状況

登録会場		登録者数	実施年月日
献血併行型登録会 (3回)	結城市役所	3名	令和5年8月17日
	J A常総ひかり農協本店	6名	令和5年8月27日
	茨城県立下妻特別支援学校	1名	令和5年8月27日

表6 環境衛生営業施設指導状況

区 分 種 別			申請件数		施 設 数			施設 検査 指導 件数	注意 改善 命令 件数
			前年度 繰越 件数	本年度 件数	年度 当初	開 設	廃 業		
許 可 業 種	旅 館	旅館・ホテル	0	4	47	4	0	51	51
		簡易宿所	0	1	11	1	0	12	3
		下 宿	0	0	0	0	0	0	0
	興 行 場		0	0	9	0	0	9	7
	公 衆 浴 場		0	1	24	1	1	24	30
	小 計		0	6	91	6	1	96	91
届 出 業 種	理 容 所		0	1	355	1	6	350	72
	美 容 所		0	15	572	14	13	573	121
	クリーニング所		(0)	(1)	(105)	(1)	(2)	(104)	(0)
	小 計		0	17	1,078	16	24	1,070	238
計			0	23	1,169	22	25	1,166	329

()はクリーニング取次所を再掲する。

表7 クリーニング師免許申請取扱状況

	申 請	書 換	再 交 付
クリーニング師免許	0	0	0

表8 建築物における衛生的環境の確保に関する登録事業所

登 録 営 業 所	登 録 区 分	登録数	登録前指導施設	(新規)	(再登録)
	登 録 営 業 所	建 築 物 清 掃 業	6	0	1
空 気 環 境 測 定 業		0	0	0	0
飲 料 水 水 質 検 査 業		0	0	0	0
飲 料 水 貯 水 槽 清 掃 業		7	0	0	3
ね ず み 昆 虫 等 防 除 業		1	0	0	0
環 境 衛 生 一 般 管 理 業		0	0	0	0
計		14	0	1	4

表 9 管内水道施設数

(令和 6 年 3 月 31 日現在)

区分		市名					計	指導件数 (延)
		筑西市	結城市	下妻市	八千代町	桜川市		
上水道		1	1	1	1	1	5	0
簡易水道	公 営	0	0	0	0	0	0	0
	非公営	17	0	0	0	0	17	0
専用水道		9	1	3	0	2	15	0
簡易専用水道		81	50	51	13	35	230	0
小簡易専用水道		31	25	23	7	23	109	0
小規模水道		59	6	51	8	21	145	0
計		198	83	129	29	82	521	0

表 10 水道普及状況

(令和 5 年 3 月 31 日現在)

区分		市名					管 内
		筑西市	結城市	下妻市	八千代町	桜川市	
行政区域内人口		98,585	49,493	41,576	20,398	37,136	247,188
現在給水人口		90,682	49,264	39,835	20,153	34,425	234,359
普及率(%)		92.0	99.5	95.8	98.8	92.7	94.8

※水道普及率 茨城県：95.3% 全国：98.3%

表 11 水道法関係定期水質検査実施状況

(令和 5 年度)

上水道	件数	252
	不適合件数	0
	適合率(%)	100.0
簡易水道	件数	192
	不適合件数	14
	適合率(%)	92.7
専用水道	件数	105
	不適合件数	0
	適合率(%)	100.0

表 12 茨城県安全な飲料水の確保に関する条例

関係定期水質検査実施状況 (令和 5 年度)

小規模水道	件数	203
	不適合件数	39
	適合率(%)	80.8
簡易専用水道	件数	108
	不適合件数	2
	適合率(%)	98.1
小簡易専用水道	件数	34
	不適合件数	0
	適合率(%)	100.0

3 監視指導課

食品衛生、環境衛生及び薬事関係の監視対象施設について関係法令に基づき専門的かつ機動的に監視指導を実施している。

また、必要に応じて収去検査及び現場検査等を実施し、科学的データに基づいた監視指導に努めている。

(1) 食品衛生監視

令和5年度茨城県食品衛生監視指導計画に基づき監視及び収去等を実施した。

ア 食品衛生法及び茨城県食品衛生条例に基づく食品製造業、大規模小売店舗、給食施設等の監視指導を重点的に行い食中毒等の事故防止に努めた。(表1)

イ 食品等試験検査のための収去を実施し、不良食品等の発見・排除に努めた。(表2)

ウ 他県等からの違反食品・苦情食品等調査依頼に基づき、製造施設の立入調査を実施し原因の究明及び指導を行った。(表3)

エ 学校給食及び社会福祉施設等の衛生対策(表4)

(2) 環境衛生監視

ア 旅館業法、興行場法、クリーニング業法、公衆浴場法及び建築物における衛生的環境の確保に関する法律等に基づく監視指導等を実施し、施設衛生の維持向上に努めた。

(表5)

イ 空気環境測定及び残留塩素濃度測定を実施し、環境営業施設の安全確保に努めた。

(表6)

(3) 薬事監視

ア 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保に関する法律、毒物及び劇物取締法並びに麻薬及び向精神薬取締法等に基づく監視指導を実施し、医薬品等の安全な供給確保に努めた。(表7)

イ 医薬品等試験検査のための収去を実施し、不良医薬品等の発見排除に努めた。

(表8)

(令和5年度)

表1 食品衛生法関係施設監視指導状況

業種名		区分	施設数	監視 件数
許可業種	飲 食 店 営 業		1,982	1,567
	調 理 の 機 能 を 有 す る 自 動 販 売 機		4	2
	食 肉 販 売 業		76	106
	魚 介 類 販 売 業		76	78
	魚 介 類 競 り 売 り 営 業		1	0
	集 乳 業		0	0
	乳 処 理 業		0	0
	特 別 牛 乳 搾 取 処 理 業		0	0
	食 肉 処 理 業		39	40
	食 品 の 放 射 線 照 射 業		0	0
	菓 子 製 造 業		230	172
	ア イ ス ク リ ー ム 類 製 造 業		14	5
	乳 製 品 製 造 業		1	2
	清 涼 飲 料 水 製 造 業		6	8
	食 肉 製 品 製 造 業		15	11
	水 産 製 品 製 造 業		5	4
	氷 雪 製 造 業		1	0
	液 卵 製 造 業		1	1
	食 用 油 脂 製 造 業		3	6
	み そ 又 は し ょ う ゆ 製 造 業		12	6
	酒 類 製 造 業		6	5
	豆 腐 製 造 業		18	16
	納 豆 製 造 業		4	3
	麵 類 製 造 業		40	21
	そ う ざ い 製 造 業		62	47
	複 合 型 そ う ざ い 製 造 業		2	3
	冷 凍 食 品 製 造 業		2	3
	複 合 型 冷 凍 食 品 製 造 業		1	1
	漬 物 製 造 業		23	13
	密 封 包 装 食 品 製 造 業		12	7
食 品 の 小 分 け 業		5	4	
添 加 物 製 造 業		5	7	
	計		2,646	2,138
届出業種	食 品 販 売 業		1,750	462
	食 品 製 造 ・ 加 工 業		198	41
	集 団 給 食 施 設		129	15
	そ の 他		57	6
	計		2,134	524

表2 食品の収去検査等状況

月/日	内容	検査項目	品目	検査機関	施設	件数
6/6	輸入食品	食品添加物	菓子	衛生研究所	1	4
6/19	県内畜産物	残留動物用医薬品	畜水産食品	県西食肉衛生検査所	5	10
7/3	食肉の試験検査	細菌	食肉	衛生研究所	4	12
7/3	県内農産物	残留農薬	農産物	薬剤師会	2	6
7/24	夏期一斉取締り	細菌	弁当・そうざい	衛生研究所	3	10
7/26	遺伝子組換え食品	遺伝子組換え	大豆	衛生研究所	1	1
8/21	輸入食品	残留動物用医薬品	畜水産食品	県西食肉衛生検査所	3	9
8/22	県内農産物	残留農薬	農産物	薬剤師会	1	2
9/11	農産物漬物	細菌・食品添加物	漬物	衛生研究所	2	5
9/14	輸入果物	残留農薬	柑橘類	衛生研究所	3	3
10/16	県外農産物	残留農薬	野菜	衛生研究所	1	2
10/24	加工食品	放射性セシウム	一般食品	衛生研究所	1	3
11/9	輸入食品	添加物	漬物	衛生研究所	2	3
11/17	輸入野菜	残留農薬	野菜	衛生研究所	1	2
12/18	年末一斉取締り	細菌	弁当・そうざい	衛生研究所	4	10
1/9	輸入食品	細菌	冷凍食品・食肉製品 ・清涼飲料水	衛生研究所	3	12
1/11	輸入野菜	残留農薬	野菜	衛生研究所	1	3
1/18	輸入食品	食品添加物	乾燥果実・煮豆・ワイン	衛生研究所	2	6
2/1	アレルギー物質	アレルゲン	一般食品	薬剤師会	2	5
計					42	108

表3 違反食品（疑い含む）、苦情食品等処理状況

保健所		筑西
内容別	異物混入	4
	規格基準等	0
	表示	0
	その他	5
計		9

表4 集団給食施設監視指導及び収去検査等実施状況

施設区分	監視件数	ATPふき取り検体数
学校	3	30
病院	10	100
社会福祉施設等	7	70
計	20	200

表5 環境衛生関係監視指導状況

(令和5年度)

業 態	旅館等	施設数	47
		監視件数	51
	興行場	施設数	9
		監視件数	7
	公衆浴場	施設数	24
		監視件数	30
	クリーニング所	施設数	46
		監視件数	45
	特定建築物	施設数	36
		監視件数	11
	遊泳用プール	施設数	9
		監視件数	9
	合計	施設数	171
		監視件数	153

表6 環境衛生関係試験検査実施状況

(令和5年度)

業 態	保 健 所 名	筑西保健所	
	検 査 項 目	検査数	不適合
旅 館	レジオネラ属菌	4	1
	大腸菌群	0	0
	理化学検査	0	0
	残留塩素 (飲用水)	32	14
	残留塩素 (浴槽水)	3	2
興行場	二酸化炭素	2	0
公衆浴場	レジオネラ属菌	5	0
	大腸菌群	0	0
	理化学検査	0	0
	残留塩素	51	27
岩盤浴等	※ ※ ※	0	0
特定建築物	空気環境	11	1
	残留塩素	11	1
遊泳用プール	レジオネラ属菌	0	0
	大腸菌	0	0
	一般細菌	0	0
	理化学検査	0	0
	残留塩素	17	5
	水 温	0	0
	二酸化炭素	8	0
合 計	現場検査(計)	135	50
	収去検査(計)	9	1
	合 計	144	51

1 旅館及び公衆浴場の理化学検査における検査項目は、浴槽水は2項目（濁度・過マンガン酸カリウム消費量）とし、原水原湯は3項目（pH・濁度・過マンガン酸カリウム消費量）とする。

2 遊泳用プールの理化学検査における検査項目は、3項目（過マンガン酸カリウム消費量・濁度・pH）とする。

3 特定建築物の空気環境における検査項目は、6項目（温度・湿度・一酸化炭素・二酸化炭素・浮遊粉塵・気流）とする。なお、6項目のうちいずれかの1項目以上を測定した場合も含むものとする。

4 旅館業の内、浴室が公衆浴場の許可を有している施設の試験検査結果については、公衆浴場に計上。※旅館業のみの許可施設のうち、循環式浴槽水を使用している場合などは、旅館に計上。

5 岩盤浴等における検査項目（※※※）は、岩盤拭き取り及び米糠等の収去による5項目（一般細菌数・黄色ブドウ球菌数・大腸菌群数・大腸菌（E. Coli）・レジオネラ属菌）とする。

6 現場検査の検査項目は、残留塩素、水温及び二酸化炭素（特定建築物の空気環境含む）の3項目とし、それ以外の検査項目は全て収去検査とする。

表7 薬事及び麻薬関係監視指導状況

(令和5年度)

業 種		対象施設数	監視件数	違反件数	
薬 品	薬 局	115	102	5	
	薬局製剤製造業	7	6	1	
	薬局製剤製造販売業	7	6	1	
	店舗販売業	47	19		
	卸売販売業	16	12		
	薬種商販売業（既存・新）				
	特例販売業	1			
医 療 機 器	高度管理医療機器販売業	118	46		
	高度管理医療機器貸与業	52	14		
	管理医療機器販売業	554	41		
	管理医療機器貸与業	38	8		
再生医療等製品販売業		2			
医薬部外品販売業					
化粧品販売業					
配 置	販売業				
	従事者				
小 計		957	254	7	
毒 物	製造業	16	14		
	輸入業	1	1		
	販 売 業	一 般	99	38	
		農業用	48	20	
		特定品目	2	1	
		小 計	149	59	
劇 物	取 扱 者	電気めっき事業	4	1	
		金属熱処理業			
		毒劇物運送事業	1		
		しろあり防除業			
	小 計	5	1		
特定毒物研究者					
小 計		171	75		
麻 薬	麻薬小売業	101	80	1	
	麻薬卸売業	4	5		
小 計		105	85	1	
合 計		1,233	414	8	

表8 医薬品等取去実施状況

(令和5年度)

①県内流通医薬品の試験検査関係（衛生研究所にて検査）

医薬品品目	試験内容	検体数	不適数
日本薬局方医薬品 (フェキソフェナジン酸塩錠)	定量試験	1	0
日本薬局方医薬品 (サルボグレラート塩酸塩錠)	溶出試験	2	0
日本薬局方医薬品 (シロドシン口腔内崩壊錠)	溶出試験	1	0
計		4	0

②後発医薬品品質確保対策に係る医薬品の品質検査関係（衛生研究所にて検査）

医薬品品目	試験内容	検体数	不適数
計			

4 健康増進課

(1) 健康づくり推進事業

地域住民が健康に過ごすための健康づくり推進の総合計画である「第3次健康いばらき21プラン」を基本に、地域の健康づくり運動を総合的に展開するために次の事業を行った。

ア 健康づくり支援体制の整備

地域における健康づくりを積極的に推進するため、各市町へ指導及び助言を行った。

イ 健康いばらき21推進事業

(ア) ヘルスロードの普及・啓発

管内27コースのヘルスロードで、ウォーキングの推進、健康づくりの普及・啓発に努めた。 (表1)

(イ) 健康づくり表彰

家庭や職場、学校、地域における運動を中心とした健康づくり体験や取り組み例を募集し、模範となる例を表彰した。

(ウ) 受動喫煙防止対策

喫煙は健康に与える影響が大きいことから、たばこに対する正しい知識の普及、防煙、分煙、節煙等についての正しい知識の普及を図った。

さらに、他機関や他事業と連携するなどあらゆる機会を活用して、たばこによる健康被害や受動喫煙対策についての普及啓発を行った。

ウ 地域・職域連携推進事業

地域保健と職域保健の連携推進を図るため、筑西・下妻保健医療圏地域・職域連携推進協議会を開催し、今後の取組として「喫煙対策の強化・推進のための健康教育教材の活用」が決定した。 (表2)

(2) 疾病対策

ア 難病対策

原因不明で治療方法が未確立である難病については、患者・家族にとって経済的、社会的な負担が大きいことから、治療研究事業により医療費の公費負担を行うとともに、専門医等による難病医療講演会や保健師等による相談・訪問指導を実施し、患者・家族の負担の軽減を図っている。

また、難病患者の療養生活を支援することを目的に医療講演会・交流会・協議会を実施した。

(ア) 指定難病特定医療費

338疾患中115疾患について医療受給者証を交付した。 (別表1)

新規301件、更新1,908件、変更564件等の受給証交付を行った。 (表3)

(イ) 相談事業

難病について、電話、面接、訪問等により相談を実施した。 (表4)

(ウ) 難病医療講演会・交流会

テーマ疾患の病態に対する理解を深める講演会を開催した。 (表5)

(エ) 筑西保健所難病対策地域協議会

筑西保健所の難病対策の実施状況や在宅人工呼吸器装着難病患者に対する災害時の対応について検討した。 (表 6)

イ 小児慢性特定医療費助成事業

乳幼児・児童の健全な育成を図り、併せて患者家族の医療費の負担を軽減するため、小児慢性特定疾病医療の適正な給付を行うとともに、関係機関に対し公費負担制度の利用の普及啓発、小児慢性特定疾病児童等自立支援事業を実施した。 (表 7～9)

ウ 肝炎治療受給者証交付状況

肝炎患者でインターフェロン治療、インターフェロンフリー治療及び核酸アナログ製剤治療を希望する者に対し、医療費助成に係る申請の受付、受給者証の交付を行った。 (表 10)

(3) 食生活改善事業

地域住民の栄養及び食生活の改善を図ることを目的に支援及び指導を実施した。

ア 栄養指導

食生活指針を基本に望ましい食生活の実践と健康増進について支援した。 (表 11)

イ 特定給食施設等指導

給食施設に対して適切な栄養管理と衛生管理について指導した。

ウ 管理栄養士等免許事務

栄養士法に基づく管理栄養士及び栄養士免許事務を行った。 (表 12)

エ 食品表示指導

食品製造、加工販売業者に対して、販売に供する食品の表示について、健康増進法及び食品表示法に基づき指導した。 (表 13)

オ 食育推進事業

令和 3 年度からは「第 3 次健康いばらき 21 プラン (各論) 第 6 章食育の推進」に基づいた食育事業を実施した。 (表 14)

(ア) 食育支援ネットワーク事業

食育に関する情報発信として、野菜摂取量の増加や減塩・適塩の推進等を図るため、各種行事等での資料配布やホームページへの記事掲載を行った。

カ 国民健康・栄養調査

国民健康・栄養調査は、健康増進法に基づき、国民の健康増進の総合的な推進を図るための基礎資料を得ることを目的に、調査を実施した。 (表 15)

(4) 母子保健事業

母子の健康や生活環境の向上を図るため、管内各市町、関係機関に対して広域的・専門的な技術支援、助言指導を行い、地域における総合的な母子保健対策の推進に努めた。

ア 各市町における母子保健事業への支援

精神・運動発達に問題を有する児を、地域で効果的に療育するための検討会等への参画や技術支援を行った。 (表 16)

イ 母子保健訪問指導事業

要支援の児及び母等に対し家庭訪問による保健指導を行い、母親への育児支援及び健康管理支援を実施した。 (表 17)

ウ 総合母子保健事業

総合母子保健事業（保健所別母子保健推進会議・研修会）

管内の母子保健の推進を図るための担当者会議及び研修会を実施した。 (表 18)

エ 先天性代謝異常等新生児の指導・支援事業

先天性代謝等検査の要精密又は治療が必要となったハイリスク新生児の保護者に対して、家庭訪問等により指導・支援を行い不安の軽減及び障害発現の防止に努めた。（令和 5 年度該当児なし）

オ 要支援妊産婦支援体制整備事業

医療と行政の連携体制を強化し、要支援妊産婦の早期発見及び早期支援を図り、妊娠期からの切れ目のない支援体制を構築するための連携会議を開催した。 (表 19)

(5) 歯科保健事業

ア 歯科保健に係る調査

管内各市町、保育所、幼稚園、学校の歯科保健事業及び歯科健診実施状況、歯と口の健康週間の実施状況取りまとめを行い、県の歯科保健対策の基礎資料となった。

イ 出張障害者口腔ケア事業

障害者施設の入所者・職員に対して、口腔状態に応じた適切で具体的な口腔ケアに関する情報提供及び実際的な指導等を行い、障害者の口腔ケアの意識づけ及び施設職員の普及啓発・技術向上を図った。

(6) がん予防・検診推進事業

「茨城県総合がん対策推進計画（第四次）」に基づき、検診の受診促進と健康意識の普及啓発及び住民の生涯を通じた健康に関する主体的な取組を奨励することを目的として、オンラインによる講習会を開催した。 (表 20)

(7) アスベスト対策

平成 18 年 3 月 27 日の「石綿による健康被害の救済に関する法律」に基づき、健康被害を受けた者及び遺族に対して、医療費等を支給するための相談及び申請受理を行い、健康被害の迅速な救済を図った。

ア アスベストに関する相談状況 4 件

イ 健康被害救済制度の申請受理状況 3 件

表 1 いばらきヘルスロード指定状況 (令和 6 年 3 月 31 日現在)

市町村名	コース数	距離 (km)
結城市	4	19.2
下妻市	7	28.8
筑西市	9	29.2
桜川市	5	34.4
八千代町	2	2.3
管内合計	27	113.9

表 2 地域・職域連携推進事業

開催日	令和 6 年 3 月 1 日 (金)
場 所	県西生涯学習センター 2 階会議室
参加者	事業所、市町担当課 (衛生部門、国保部門)、学識経験者、医師会、歯科医師会、総合健診協会、地域産業保健センター、商工会・商工会議所、全国健康保険協会、国保連合会、保健所等計 23 名
議 題	(1) 説明 地域・職域連携推進協議会の方針について (2) 報告事項 ア 桜井工業における職員の健康管理について イ 協会けんぽから見る二次医療圏の健康課題について ウ 二次医療圏別医療費及び健診データについて エ 作業部会の結果報告 (3) 協議事項 地域課題を踏まえた今後の取組みについて (4) その他

表 3 指定難病特定医療受給者証交付状況 (単位:件)

	新 規	更 新	変 更	再交付	計
承 認	301	1,908	564	17	2,790
不承認	37	21	0	0	58
計	338	1,929	564	17	2,848

表 4 難病相談事業 (単位:件)

	電話	面接	訪問
実人員	22	13	8
延人員	90	19	18

表 5 難病医療講演会・交流会

実施日	令和 5 年 11 月 30 日（木）14～16 時
場 所	古河市古河福祉の森会館 2 階 研修室 6
テーマ	骨・関節系難病（脊椎靭帯骨化症、大腿骨頭壊死など）
講 師	茨城西南医療センター病院 副院長 上杉 雅文 医師
参加者数	17 名

表 6 筑西保健所難病対策地域協議会

実施日	令和 5 年 12 月 1 日（金）
場 所	県西生涯学習センター 1 階小講座室 4
内 容	(1) 報告 ア 筑西保健所管内の難病対策について イ 難病患者の災害対策について (2) 各機関における難病患者の災害対策・支援について (3) 情報提供 改正難病法の施行について
出席者	難病患者のサービス事業所、難病医療協力病院、消防本部、管内市町関係課、難病相談支援センター等 計 33 名

表 7

小児慢性特定疾病承認件数 （令和 6 年 3 月 31 日現在） （単位：人）

疾 患 群	結城市	下妻市	筑西市	桜川市	八千代町	計
悪 性 新 生 物	0	2	9	0	5	16
慢 性 腎 疾	1	2	8	2	0	13
慢 性 呼 吸 器 疾 患	1	1	2	1	0	5
慢 性 心 疾 患	5	6	15	1	4	31
内 分 泌 疾 患	7	5	14	7	5	38
膠 原 病	0	1	0	2	2	5
糖 尿 病	3	2	5	1	1	12
先 天 性 代 謝 異 常	0	4	6	2	1	13
血 液 疾 患	1	0	5	1	0	7
免 疫 疾 患	0	0	0	0	0	0
神 経 ・ 筋 疾 患	7	1	7	2	0	17
慢 性 消 化 器 疾 患	4	2	10	2	1	19
染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	0	0	2	0	0	2
皮 膚 疾 患	1	0	0	0	1	2
骨 系 統 疾 患	0	2	0	1	0	3
脈 管 系 疾 患	0	0	0	0	0	0
計	30	28	83	22	20	183

表 8 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業（個別支援）

	電話	面接	訪問
実人数	6	1	0
延人数	8	1	0

表 9 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業（教室・相談会）

実施日	方法	内容	対象及び人員
①令和6年 1月24日	①オンライ ン配信	1 患者・家族教室 講演「治療の進歩に合わせた糖尿病との付き合い方」	患者・家族、支援関係者
②2月6日 ～3月8日	②動画配信	講師 さかいスマイルキッズクリニック 院長 篠原宏行医師 2 ピア相談会 ※古河保健所と共催	①11名 ②再生回数 講演 151回 ピア相談会 112回

表 10 肝炎治療受給者証交付状況

(単位:件)

種 類		結城市	下妻市	筑西市	桜川市	八千代町	計
インター フェロン 治療	3剤併用療法以外	0	0	0	0	0	0
	3剤併用療法以外 (2回目)	0	0	0	0	0	0
	3剤併用療法 (シメプレビル)	0	0	0	0	0	0
インターフェロンフリー治療		10	1	12	11	5	39
核酸アナログ製剤治療		26	14	36	11	4	91
計		36	15	48	22	9	130

表 11 栄養改善指導状況

(単位:人)

区 分	栄 養 指 導			その他の指導 (運動・休養・喫煙等)	計
	生活習慣病	その他の疾病	健康増進		
個別指導延人員	12	0	28	15	55
集団指導延人員	218	324	374	342	1258

表 12 管理栄養士等免許関係申請件数

(1) 栄養士免許

(単位:件)

種 別	免許申請	名簿訂正・書換え交付	再交付
件 数	30	10	6

(2) 管理栄養士免許

(単位:件)

種別	免許申請	名簿訂正・書換え交付	再交付
件数	9	5	2

表 13 食品表示指導

(単位:件)

指導内容	件数
食品表示法	0
健康増進法 31 条の 1・誇大表示の禁止について	2

表 14 食育推進事業

(1) 食育支援ネットワーク事業

開催日	場所	内容	対象及び人員
令和 5 年 7 月 6 日 (木)	筑西市役所	管内栄養業務研究会 ・各市町における食育事業の実施状況について ・各市町の食育推進計画について	管内市町栄養業務担当者 10 名
令和 5 年 10 月 23 日 (月)	下妻市役所	・本県の栄養・食育施策について (情報提供) ・若い世代の食育について (意見交換)	つくば・筑西・古河保健所管内市町管理栄養士等 22 名
令和 6 年 2 月 15 日 (木)	下妻市役所	管内栄養業務研究会 ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業について ・食育事業や食育推進計画について ・その他各種事業に関する情報交換 (歯科保健、食改養成講座等)	管内市町栄養業務担当者 9 名

表 15 国民健康・栄養調査

対象地区	結城市宮の下地区
対象世帯・人数	24世帯・67名
調査日時	令和 5 年 11 月 7 日 (火) 午後 3 時～午後 7 時 30 分
調査内容	身体状況調査、栄養摂取状況調査、生活習慣調査

表 16 各市町の母子保健・児童福祉事業への参加

(単位:回)

事業名	回数
要保護児童対策地域協議会代表者会議・実務者会議	9
子ども子育て会議	1

表 17 母子保健訪問指導状況

(単位:件)

対象	妊産婦	未熟児	乳児(未熟児を除く)	幼児	その他
延件数	0	0	2	1	7

表 18 総合母子事業

開催日	場所	内容	対象及び人員
令和5年 8月10日	古河市古河福祉の社会館 1階ホール	総合母子保健事業研修会 講演「乳幼児の発達支援 こんなときどうする?～保健の現場を通して～」 講師 ほし発達支援オフィス 代表 星 茂行氏(公認心理士) ※古河保健所と共催	保育所・幼稚園・ 認定こども園の 教職員、市町職員 等 計50名
令和5年 12月18日	筑西合同庁舎 第会議室	令和5年度母子保健担当者会議 1 伴走型相談支援について 2 産後ケア事業について 3 すこやか親子21評価指標について 4 情報交換 ・3歳児健診における視覚検査要精密児の受診結果の取扱いについて ・子ども家庭センター等の設置状況 ・プレコンセプションケアの取組状況等	管内5市町母子 担当職員、少子化 対策課、筑西保健 所 計18名

表 19 要支援妊産婦支援体制整備事業

実施日	場所	内容	対象及び人員
令和6年 1月29日	筑西合同庁舎 1階大会議室	要支援妊産婦支援体制整備に係る連携会議 1 講話「早期支援に対する親の不安を理解する」 講師 茨城大学人文社会科学部 金丸隆太氏(臨床心理士) 2 事例検討 3 要支援妊産婦支援体制・連携状況について 4 報告 ・新型コロナウイルス感染症に係るこれまでの対応について	管内産科医療 機関、管内市町 母子保健・子ども福祉担当、筑西保健所 18名

表 20 がん予防・検診推進事業

【がん予防・検診講習会】

配信期間	令和5年10月～12月
開催方法	YouTubeを活用した限定公開による動画配信 ※つくば保健所、古河保健所と共催で実施

内 容	乳がん検診啓発動画 1 茨城県の乳がん検診制度 2 マンモグラフィと超音波検査の違いと実際の検査の流れを知ろう 3 カテゴリーとは 4 要精密検査と言われたら ※NPO法人つくばピンクリボンの会作成媒体を活用
対 象 者	特定給食施設等従事者

別表1 指定難病特定医療費 市町村別受給状況 (単位:人)

(令和6年3月31日現在)

No.	疾患名	結城市	下妻市	筑西市	桜川市	八千代町	計
1	球脊髄性筋萎縮症	0	1	1	1	0	3
2	筋萎縮性側索硬化症	2	5	13	4	3	27
3	脊髄性筋萎縮症	1	0	1	1	0	3
4	原発性側索硬化症	0	0	0	0	0	0
5	進行性核上性麻痺	3	4	12	4	0	23
6	パーキンソン病	64	41	102	34	19	260
7	大脳皮質基底核変性症	1	0	1	0	0	2
8	ハンチントン病	0	0	1	0	0	1
9	神経有棘赤血球症	0	0	0	0	0	0
10	シャルコー・マリー・トゥース病	0	0	1	0	0	1
11	重症筋無力症	17	14	21	14	3	69
12	先天性筋無力症候群	0	0	0	0	0	0
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	7	6	16	7	3	39
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	2	2	6	2	1	13
15	封入体筋炎	0	0	1	0	1	2
16	クロウ・深瀬症候群	0	0	0	0	0	0
17	多系統萎縮症	5	4	7	4	3	23
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	12	8	24	11	4	59
19	ライソゾーム病	0	2	0	0	0	2
20	副腎白質ジストロフィー	0	0	0	0	0	0
21	ミトコンドリア病	0	1	2	0	0	3
22	もやもや病	5	3	14	8	4	34
23	プリオン病	0	0	0	0	0	0
24	亜急性硬化性全脳炎	0	0	1	0	0	1
25	進行性多巣性白質脳症	0	0	0	0	0	0
26	HTLV-1関連脊髄症	0	0	0	0	0	0
27	特発性基底核石灰化症	0	0	0	0	0	0
28	全身性アミロイドーシス	2	4	1	0	1	8
29	ウルリッヒ病	0	0	0	0	0	0
30	遠位型ミオパチー	0	1	0	0	0	1
31	ベスレムミオパチー	0	0	0	0	0	0
32	自己貪食空胞性ミオパチー	0	0	0	0	0	0
33	シュワルツ・ヤンペル症候群	0	0	0	0	0	0
34	神経線維腫症	2	0	2	0	0	4
35	天疱瘡	0	0	2	1	1	4
36	表皮水疱症	0	0	0	0	0	0
37	膿疱性乾癬(汎発型)	1	0	1	0	0	2
38	スティーヴンス・ジョンソン症候群	0	0	0	0	0	0
39	中毒性表皮壊死症	0	0	0	0	0	0
40	高安動脈炎	4	1	1	2	0	8
41	巨細胞性動脈炎	1	0	2	0	0	3
42	結節性多発動脈炎	1	0	0	0	0	1
43	顕微鏡的多発血管炎	6	7	6	6	3	28
44	多発血管炎性肉芽腫症	2	0	2	4	4	12
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	3	5	6	2	2	18
46	悪性関節リウマチ	0	3	1	1	1	6
47	バージャー病	0	1	1	0	1	3
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	1	0	2	0	0	3
49	全身性エリテマトーデス	39	24	68	29	10	170
50	皮膚筋炎／多発性筋炎	5	6	16	14	4	45
51	全身性強皮症	8	8	13	7	3	39
52	混合性結合組織病	3	3	10	2	3	21
53	シェーグレン症候群	6	16	19	8	5	54
54	成人スチル病	1	1	5	1	0	8
55	再発性多発軟骨炎	0	0	0	0	0	0

No.	疾患名	結城市	下妻市	筑西市	桜川市	八千代町	計
56	ベーチェット病	7	3	10	6	1	27
57	特発性拡張型心筋症	6	6	10	1	0	23
58	肥大型心筋症	0	2	1	0	0	3
59	拘束型心筋症	0	0	0	0	0	0
60	再生不良性貧血	2	4	6	0	0	12
61	自己免疫性溶血性貧血	0	0	3	0	0	3
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	0	2	1	0	0	3
63	特発性血小板減少性紫斑病	6	0	11	2	1	20
64	血栓性血小板減少性紫斑病	0	0	0	0	0	0
65	原発性免疫不全症候群	1	1	4	0	0	6
66	IgA腎症	7	4	17	2	0	30
67	多発性嚢胞腎	3	9	8	3	0	23
68	黄色靱帯骨化症	5	4	5	4	3	21
69	後縦靱帯骨化症	23	19	35	15	11	103
70	広範脊柱管狭窄症	3	0	4	3	0	10
71	特発性大腿骨頭壊死症	10	6	11	3	7	37
72	下垂体性ADH分泌異常症	0	2	2	1	3	8
73	下垂体性TSH分泌亢進症	0	2	0	0	0	2
74	下垂体性PRL分泌亢進症	0	0	2	0	0	2
75	クッシング病	1	1	3	1	0	6
76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	0	0	0	0	0	0
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	3	0	6	0	2	11
78	下垂体前葉機能低下症	7	9	16	4	0	36
79	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	0	2	0	0	0	2
80	甲状腺ホルモン不応症	0	0	0	0	0	0
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	2	1	0	0	0	3
82	先天性副腎低形成症	0	0	0	0	0	0
83	アジソン病	0	0	0	0	0	0
84	サルコイドーシス	5	8	15	5	5	38
85	特発性間質性肺炎	9	1	13	11	0	34
86	肺動脈性肺高血圧症	0	2	1	2	0	5
87	肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症	0	0	0	0	0	0
88	慢性血栓性肺高血圧症	2	2	5	1	0	10
89	リンパ脈管筋腫症	0	1	1	0	0	2
90	網膜色素変性症	3	10	8	5	3	29
91	バッド・キアリ症候群	0	0	0	0	0	0
92	特発性門脈圧亢進症	0	0	0	0	0	0
93	原発性胆汁性胆管炎	2	1	8	5	1	17
94	原発性硬化性胆管炎	0	0	1	0	0	1
95	自己免疫性肝炎	3	5	4	2	2	16
96	クローン病	17	15	29	11	5	77
97	潰瘍性大腸炎	51	37	92	36	16	232
98	好酸球性消化管疾患	0	0	0	0	0	0
99	慢性特発性偽性腸閉塞症	0	0	0	0	0	0
100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	0	0	0	0	0	0
101	腸管神経節細胞僅少症	0	0	0	0	0	0
102	ルビンシュタイン・テイビ症候群	0	0	0	0	0	0
103	CFC症候群	0	0	0	0	0	0
104	コステロ症候群	0	0	0	0	0	0
105	チャージ症候群	0	0	0	0	0	0
106	クリオピリン関連周期熱症候群	0	1	0	0	0	1
107	若年性特発性関節炎	0	0	2	0	0	2
108	TNF受容体関連周期性症候群	0	0	0	0	0	0
109	非典型型溶血性尿毒症症候群	0	0	0	0	0	0
110	ブラウ症候群	0	0	0	0	0	0
111	先天性ミオパチー	1	1	0	0	0	2
112	マリネスコ・シェーグレン症候群	0	0	0	0	0	0

No.	疾患名	結城市	下妻市	筑西市	桜川市	八千代町	計
113	筋ジストロフィー	6	5	2	0	2	15
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	0	0	0	0	0	0
115	遺伝性周期性四肢麻痺	0	0	0	0	1	1
116	アトピー性脊髄炎	0	0	0	0	0	0
117	脊髄空洞症	0	1	1	0	0	2
118	脊髄髄膜瘤	0	0	0	0	0	0
119	アイザックス症候群	0	0	0	0	0	0
120	遺伝性ジストニア	0	0	0	0	0	0
121	神経フェリチン症	0	0	0	0	0	0
122	脳表ヘモジデリン沈着症	1	0	0	0	0	1
123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	0	0	0	0	0	0
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	0	0	0	0	0	0
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	0	0	0	0	0	0
126	ペリー-症候群	0	0	0	0	0	0
127	前頭側頭葉変性症	0	1	0	1	0	2
128	ピッカースタッフ脳幹脳炎	0	0	1	0	0	1
129	痙攣重積型(二相性)急性脳症	1	0	0	0	0	1
130	先天性無痛無汗症	0	0	0	0	0	0
131	アレキサンダー病	0	0	0	0	0	0
132	先天性核上性球麻痺	0	0	0	0	0	0
133	メビウス症候群	0	0	0	0	0	0
134	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群	0	0	0	0	0	0
135	アイカルディ症候群	0	0	0	0	0	0
136	片側巨脳症	0	0	0	0	0	0
137	限局性皮質異形成	0	0	0	0	0	0
138	神経細胞移動異常症	0	1	0	0	0	1
139	先天性大脳白質形成不全症	0	0	0	0	0	0
140	ドラベ症候群	0	0	0	0	0	0
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	0	0	0	0	0	0
142	ミオクロニー欠伸てんかん	0	0	0	0	0	0
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	0	0	0	0	0	0
144	レノックス・ガストー症候群	0	0	0	0	0	0
145	ウエスト症候群	0	0	0	0	0	0
146	大田原症候群	0	0	0	0	0	0
147	早期ミオクロニー脳症	0	0	0	0	0	0
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	0	0	0	0	0	0
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	0	0	0	0	0	0
150	環状20番染色体症候群	0	0	0	0	0	0
151	ラスムッセン脳炎	0	1	0	0	0	1
152	PCDH19関連症候群	0	0	0	0	0	0
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	0	0	0	0	0	0
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	0	0	0	0	0	0
155	ランドウ・クレフナー症候群	0	0	0	0	0	0
156	レット症候群	0	0	0	0	0	0
157	スタージ・ウェーバー症候群	0	0	0	0	0	0
158	結節性硬化症	0	1	2	0	1	4
159	色素性乾皮症	0	0	1	0	0	1
160	先天性魚鱗癬	0	0	0	0	0	0
161	家族性良性慢性天疱瘡	0	0	0	0	0	0
162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	6	3	3	0	0	12
163	特発性後天性全身性無汗症	1	0	0	0	0	1
164	眼皮膚白皮症	0	0	0	0	0	0
165	肥厚性皮膚骨膜炎	0	0	0	0	0	0
166	弾性線維性仮性黄色腫	0	0	0	0	0	0
167	マルファン症候群	1	0	1	0	0	2
168	エーラス・ダンロス症候群	0	0	1	0	0	1
169	メンケス病	0	0	0	0	0	0

No.	疾患名	結城市	下妻市	筑西市	桜川市	八千代町	計
170	オクシピタル・ホーン症候群	0	0	0	0	0	0
171	ウィルソン病	0	0	1	0	0	1
172	低ホスファターゼ症	0	0	0	0	0	0
173	VATER症候群	0	0	0	0	0	0
174	那須・ハコラ病	0	0	0	0	0	0
175	ウィーバー症候群	0	0	0	0	0	0
176	コフィン・ローリー症候群	0	0	0	0	0	0
177	ジュベール症候群関連疾患	0	0	0	0	0	0
178	モワット・ウィルソン症候群	0	0	0	0	0	0
179	ウィリアムズ症候群	0	0	0	0	0	0
180	ATR-X症候群	0	0	0	0	0	0
181	クルーゾン症候群	0	0	0	0	0	0
182	アペール症候群	0	0	0	0	0	0
183	ファイファー症候群	0	0	0	0	0	0
184	アントレー・ビクスラー症候群	0	0	0	0	0	0
185	コフィン・シリス症候群	0	0	0	0	0	0
186	ロスマンド・トムソン症候群	0	0	0	0	0	0
187	歌舞伎症候群	0	0	0	0	0	0
188	多脾症候群	0	0	0	0	0	0
189	無脾症候群	0	0	0	0	0	0
190	鰓耳腎症候群	0	0	0	0	0	0
191	ヴェルナー症候群	0	0	0	0	0	0
192	コケイン症候群	0	0	0	0	0	0
193	ブラダー・ウィリ症候群	0	0	0	0	0	0
194	ソトス症候群	0	0	0	0	0	0
195	ヌーナン症候群	0	0	0	0	0	0
196	ヤング・シンプソン症候群	0	0	0	0	0	0
197	1p36欠失症候群	0	0	0	0	0	0
198	4p欠失症候群	0	0	0	0	0	0
199	5p欠失症候群	0	0	0	0	0	0
200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	0	0	0	0	0	0
201	アンジェルマン症候群	0	0	0	0	0	0
202	スミス・マギニス症候群	0	0	0	0	0	0
203	22q11.2欠失症候群	0	0	0	0	0	0
204	エマヌエル症候群	0	0	0	0	0	0
205	脆弱X症候群関連疾患	0	0	0	0	0	0
206	脆弱X症候群	0	1	0	0	0	1
207	総動脈幹遺残症	0	0	0	0	0	0
208	修正大血管転位症	0	0	0	0	0	0
209	完全大血管転位症	1	1	0	0	0	2
210	単心室症	0	0	0	0	1	1
211	左心低形成症候群	0	0	0	0	0	0
212	三尖弁閉鎖症	0	0	1	0	0	1
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	0	0	0	0	0	0
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	0	0	0	0	0	0
215	ファロー四徴症	1	1	1	0	0	3
216	両大血管右室起始症	1	0	1	0	0	2
217	エプスタイン病	0	0	2	0	0	2
218	アルポート症候群	0	0	0	0	0	0
219	ギャロウェイ・モワト症候群	0	0	0	0	0	0
220	急速進行性糸球体腎炎	0	2	2	3	1	8
221	抗糸球体基底膜腎炎	0	0	0	0	0	0
222	一次性ネフローゼ症候群	3	5	8	1	0	17
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	0	0	0	0	0	0
224	紫斑病性腎炎	1	0	1	0	0	2
225	先天性腎性尿崩症	0	0	0	0	0	0
226	間質性膀胱炎(ハンナ型)	0	1	1	0	0	2

No.	疾患名	結城市	下妻市	筑西市	桜川市	八千代町	計
227	オスラー病	1	0	0	0	0	1
228	閉塞性細気管支炎	0	0	0	0	0	0
229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	0	1	0	0	0	1
230	肺胞低換気症候群	0	0	0	0	0	0
231	α 1-アンチトリプシン欠乏症	0	0	0	0	0	0
232	カーニー複合	0	0	0	0	0	0
233	ウォルフラム症候群	0	0	0	0	0	0
234	ペルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	0	0	0	0	0	0
235	副甲状腺機能低下症	1	0	1	0	0	2
236	偽性副甲状腺機能低下症	0	0	0	0	0	0
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	0	0	0	0	0	0
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	1	0	0	0	0	1
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	0	0	0	0	0	0
240	フェニルケトン尿症	0	0	0	1	0	1
241	高チロシン血症1型	0	0	0	0	0	0
242	高チロシン血症2型	0	0	0	0	0	0
243	高チロシン血症3型	0	0	0	0	0	0
244	メープルシロップ尿症	0	0	0	0	0	0
245	プロピオン酸血症	0	0	0	0	0	0
246	メチルマロン酸血症	0	0	0	0	0	0
247	イソ吉草酸血症	0	0	0	0	0	0
248	グルコーストランスporter 1欠損症	0	0	0	0	0	0
249	グルタル酸血症1型	0	0	0	0	0	0
250	グルタル酸血症2型	0	0	0	0	0	0
251	尿素サイクル異常症	0	1	0	0	0	1
252	リジン尿性蛋白不耐症	0	0	0	0	0	0
253	先天性葉酸吸収不全	0	0	0	0	0	0
254	ポルフィリン症	0	0	0	0	0	0
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	0	0	0	0	0	0
256	筋型糖原病	0	0	0	0	0	0
257	肝型糖原病	0	0	0	0	0	0
258	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	0	0	0	0	0	0
259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	0	0	0	0	0	0
260	シトステロール血症	0	0	0	0	0	0
261	タンジール病	0	0	0	0	0	0
262	原発性高カイロミクロン血症	0	0	0	0	0	0
263	脳腱黄色腫症	0	0	0	0	0	0
264	無 β リポタンパク血症	0	0	0	0	0	0
265	脂肪萎縮症	0	0	0	0	0	0
266	家族性地中海熱	0	1	0	0	0	1
267	高IgD症候群	0	0	0	0	0	0
268	中條・西村症候群	0	0	0	0	0	0
269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	0	0	0	0	0	0
270	慢性再発性多発性骨髄炎	0	0	0	0	0	0
271	強直性脊椎炎	0	2	5	0	1	8
272	進行性骨化性線維異形成症	0	0	0	0	0	0
273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	0	0	0	0	0	0
274	骨形成不全症	0	1	0	0	0	1
275	タナトフォリック骨異形成症	0	0	0	0	0	0
276	軟骨無形成症	0	0	0	0	0	0
277	リンパ管腫症/ゴーハム病	0	0	0	0	0	0
278	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)	0	0	0	0	0	0
279	巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病変)	0	0	0	0	0	0
280	巨大動静脈奇形(頸部顔面又は四肢病変)	0	0	0	0	0	0
281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	0	0	0	0	0	0
282	先天性赤血球形成異常性貧血	0	0	0	0	0	0
283	後天性赤芽球癆	0	0	0	0	0	0

No.	疾患名	結城市	下妻市	筑西市	桜川市	八千代町	計
284	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	0	0	0	0	0	0
285	ファンコニ貧血	0	0	0	0	0	0
286	遺伝性鉄芽球性貧血	0	0	0	0	0	0
287	エプスタイン症候群	0	0	0	0	0	0
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	0	0	0	0	0	0
289	クロンカイト・カナダ症候群	0	0	0	0	0	0
290	非特異性多発性小腸潰瘍症	0	0	0	0	0	0
291	ヒルシユスプルング病(全結腸型又は小腸型)	0	0	0	0	0	0
292	総排泄腔外反症	0	0	0	0	0	0
293	総排泄腔遺残	0	0	0	0	0	0
294	先天性横隔膜ヘルニア	0	0	0	0	0	0
295	乳幼児肝巨大血管腫	0	0	0	0	0	0
296	胆道閉鎖症	2	1	1	0	0	4
297	アラジール症候群	0	0	0	0	0	0
298	遺伝性膝炎	0	0	0	0	0	0
299	嚢胞性線維症	0	0	0	0	0	0
300	IgG4関連疾患	2	2	2	3	2	11
301	黄斑ジストロフィー	0	0	1	0	0	1
302	レーベル遺伝性視神経症	0	0	0	0	0	0
303	アッシュャー症候群	0	0	0	0	0	0
304	若年発症型両側性感音難聴	0	0	0	0	0	0
305	遅発性内リンパ水腫	0	0	0	0	0	0
306	好酸球性副鼻腔炎	10	5	11	6	2	34
307	カナバン病	0	0	0	0	0	0
308	進行性白質脳症	0	0	0	0	0	0
309	進行性ミオクロームスてんかん	0	0	0	0	0	0
310	先天異常症候群	0	0	0	0	0	0
311	先天性三尖弁狭窄症	0	0	0	0	0	0
312	先天性僧帽弁狭窄症	0	0	0	0	0	0
313	先天性肺静脈狭窄症	0	0	0	0	0	0
314	左肺動脈右肺動脈起始症	0	0	0	0	0	0
315	ネイルパテラ症候群(爪膝蓋骨症候群)/LMX1B関連腎症	0	0	0	0	0	0
316	カルニチン回路異常症	0	0	0	0	0	0
317	三頭酵素欠損症	0	0	0	0	0	0
318	シトリン欠損症	0	0	0	0	0	0
319	セピアプテリン還元酵素(SR)欠損症	0	0	0	0	0	0
320	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール(GPI)欠損症	0	0	0	0	0	0
321	非ケトーシス型高グリシン血症	0	0	0	0	0	0
322	β -ケトチオラーゼ欠損症	0	0	0	0	0	0
323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	0	0	0	0	0	0
324	メチルグルタコン酸尿症	0	0	0	0	0	0
325	遺伝性自己炎症疾患	0	0	0	0	0	0
326	大理石骨病	0	0	0	0	0	0
327	特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る。)	0	0	0	0	0	0
328	前眼部形成異常	0	0	0	0	0	0
329	無虹彩症	0	0	0	0	0	0
330	先天性気管狭窄症/先天性声門下狭窄症	0	0	0	0	0	0
331	特発性多中心性キャスルマン病	0	0	4	0	0	4
332	膠様滴状角膜ジストロフィー	0	0	0	0	0	0
333	ハッチンソン・ギルフォード症候群	0	0	0	0	0	0
334	脳クレアチン欠乏症候群	0	0	0	0	0	0
335	ネフロン癆	0	0	0	0	0	0
336	家族性低 β リポタンパク血症1(ホモ接合体)	0	0	0	0	0	0
337	ホモシスチン尿症	0	0	0	0	0	0
338	進行性家族性肝内胆汁うっ滞症	0	0	0	0	0	0
計		423	370	771	305	150	2,019

5 保健指導課

(1) 精神保健福祉対策

地域住民の精神面における健康の保持増進、精神障害者に対する治療、社会復帰の促進及び自立と社会経済活動への参加促進を図るために、以下の事業を実施した。

ア 地域精神保健福祉対策

(ア) 精神保健相談

心の健康に関する相談を精神科医及び保健師等が対応した。

① 嘱託医による定例相談（予約制）

毎月第1水曜日 15:30～16:30

第3月曜日（11月～第3火曜日）13:30～14:30

開催10回 相談17件

②家庭訪問、面接相談、電話相談の状況（件）

種別 件数	家庭訪問	面接相談	電話相談
延件数	46	100	995

イ 地域啓発事業

(ア) 精神障害者地域移行支援推進事業

精神障害者が住み慣れた地域で自分らしく生活ができることを目的に、地域生活への移行と定着を図るため、市町村を中心とした関係機関の連携強化に取り組んだ。

【筑西保健所管内精神障害者地域移行支援推進会議】

開催日時	内容	参加者
R5年12月18日（月） 13:30～15:30 場所：筑西保健所	テーマ 「治療中断による病状悪化を防止するための退院支援について」 ・行政説明 ・事例報告 ・意見交換	病院、訪問看護、 市町、県主管課等 29名

【筑西保健所管内精神障害者地域移行支援研修会】

開催日時	内容	参加者
R6年3月12日（火） 13:30～16:00 場所：茨城県県西生涯 学習センター	テーマ 「多職種連携による精神障害者の退院支援」 ・講演 ・事例検討 ・意見交換	病院、訪問看護、 相談支援事業所、 市町等 38名

※（イ）精神障害者の明るいくらし促進事業と兼ねての開催

【措置入院患者の退院支援の状況】

(件)

種別 件数	対象者	会議実施	退院後支援計画策定
延件数	13	5	5

(イ) 精神障害者の明るいくらし促進事業

精神障害者家族・一般住民を対象に、例年こころの健康づくり講演を開催している。

【薬物等依存症家族教室】

開催日時	内容	参加状況
毎月第2金 曜日 13:00～14: 00	6回1クール ① 「依存症についてよく知ろう！」 ～おきている問題を整理しよう～ ② 「暴力にどう対応しよう？」 ③ 「家族の生活を豊かにする」 ～先行く仲間に聞いてみよう～ ④ 「イネイブリングをやめるとは？」 ⑤ 「コミュニケーションをかえよう！」 ～望ましい行動を増やすために～ ⑥ 「依存症の回復について知る」 ～治療につながるために～	開催11回 延36人参加

【依存症研究会】

開催日時	内容	参加者
R5年7月28日(金) 13:30～17:00 場所:結城市文化セン ターアクロス	テーマ 「茨城県における“生きづらさを抱える”依 存症者の社会復帰を考える」 ・講演 ・シンポジウム	薬物依存症当事 者、家族、支援者 等 52名

※精神保健福祉法センター、茨城ダルク、水戸保護観察所との共催で実施

【薬物・アルコール依存症入門研修会】

開催日時	内容	参加者
R6年1月23日(火) 13:30～16:30 場所:精神保健福祉法 センター	テーマ 「現場で出会う依存で困っている方への対 応」 ・講演 ・体験談発表	保健所、市町村担 当者、司法矯正施 設職員等 34名

※精神保健福祉法センターとの共催で実施

(ウ) 自殺予防対策

予防啓発については、9月と3月に保健所来所者に向けた自殺予防対策のコーナーを設置した他、ホームページ上で相談窓口の周知を行った。

(エ) アディクション（薬物依存症等）相談

依存症家族や支援者が依存症を理解し対応を学ぶ機会を提供し、交流のなかで癒され勇気づけられ、まずは、家族が依存症から回復することを目的として、精神保健福祉センターの協力を得て実施している。

毎月第2金曜日 13:00～13:50、15:10～16:00
8回開催 相談9件

ウ 精神医療対策

(ア) 精神保健福祉法による通報等への対応

警察官等からの通報等（精神保健福祉法第22条～26条）に基づき、調査を実施し、精神症状により自傷他害の恐れがあると判断した場合は、精神保健指定医の診察を実施した。

【精神保健福祉法による通報等件数及び結果】

(件)

区分 市町村名	第22条	第23条	第24条	第25条	第26条	計	要診察					診察不要
							要措置	措置不要			計	
								要入院	要通院医療	医療不要		
結城市	0	1(1)	1	0	3	5(1)	2(1)	0(0)	0(0)	0(0)	2(1)	3(0)
下妻市	0	4(0)	2	0	0	6(0)	3(0)	2(0)	0(0)	0(0)	5(0)	1(0)
筑西市	0	4(1)	3	0	1	8(1)	4(0)	1(1)	1(0)	0(0)	6(1)	2(0)
桜川市	1	2(0)	0	0	1	4(0)	1(0)	0(0)	1(0)	0(0)	2(0)	2(0)
八千代町	0	2(1)	0	0	0	2(1)	0(0)	0(0)	0(0)	1(0)	1(0)	1(1)
その他	0	1(1)	0	0	0	1(1)	0(0)	0(0)	1(1)	0(0)	1(1)	0(0)
計	1	14(4)	6	0	5	26(4)	10(1)	3(1)	3(1)	1(0)	17(3)	9(1)

第22条：一般人申請 第23条：警察官通報 第24条：検察官通報 第25条：保護観察所長通報
第26条：矯正施設長通報 () コールセンター対応分再掲

(イ) 医療保護入退院の届出

保護者の同意による入院者にかかる届出を受理し、茨城県精神保健医療審査会に進達するとともに、地域の医療保護入院者の実態把握に努めた。

【市町別医療保護入院・退院患者届出状況】

(件)

区分 市町村名	医療保護入院（延）	医療保護退院（延）
結城市	4 4	4 6
下妻市	5 1	4 6
筑西市	1 1 1	1 0 4
桜川市	4 6	4 0
八千代町	7	1 4
計	2 5 9	2 5 0

エ ひきこもり支援対策事業

(ア) ひきこもり専門相談

ひきこもり当事者・家族からの相談に、医師が精神科治療の必要性和適切な対応等の助言・指導を行っている。今年度は7回実施し、延10件の相談があった。

(イ) ひきこもり家族教室

ひきこもり家族等に対し、ひきこもりへの正しい知識と理解をすすめ、その対応についての助言を行い支援機関や団体等との連携により、当事者のひきこもりからの回復を支援することを目的として開催している。今年度は8回開催し、延27人の参加があった。

(ウ) ひきこもり地域連携会議

ひきこもり者の地域支援の体制づくりを目的に開催しており、今年度はひきこもり支援フォーラムと兼ねての開催とした。

(エ) ひきこもり啓発講演会 及び (オ) 不登校・ひきこもり県西地区合同相談会

一般住民及び関係機関等への普及啓発を目的に、支援団体と協力し開催しており、今年度はひきこもり支援フォーラムを開催し、計86名の参加があった。

(2) 結核対策

感染症法に基づく健康診断をおこない結核患者を管理するとともに、結核医療の確保に努めた。

ア 管理検診・接触者健康診断の実施状況

【管理検診・接触者健康診断実施状況】

令和5年4月～令和6年3月

検診区分	実施機関	対象者 (人)	受診者 (人)	ツ反 実施者 (人)	QFT 検査者 (人)	間接 撮影者 (人)	直接 撮影者 (人)	喀痰 検査 (人)	発見 患者 (人)	
管理検診	委託医療機関	60	60	0	0	0	59	1	0	
接触者健康診断	患者 家族	保健所	25	25	0	25	0	0	0	4
		委託医療機関	30	30	0	14	0	19	2	5
	接触者	保健所	154	154	0	154	0	0	0	8
		委託医療機関	54	54	0	12	0	42	0	2
		胸部検診車	76	76	0	0	0	76	0	0
計		399	399	0	205	0	198	3	*19	

*LTBI（潜在性結核感染症）含む

イ 結核医療

筑西保健所感染症診査協議会結核部会を開催（第2水曜日）し、結核患者に対する入院勧告、就業制限及び結核医療の公費負担に関する事項を診査した。

【結核公費負担診査状況】

令和5年4月～令和6年3月

勧告入院患者医療費公費負担 (感染症法第37条)				一般患者医療費公費負担 (感染症法第37条の2)			
件数				件数			
申請	承認	保留	不承認	申請	承認	保留	不承認
24	24	0	0	60	59	0	1

ウ 結核患者管理

結核罹患率は、全国・県ともに減少傾向にあるが、当所管内は平成30年以降ほぼ毎年、全国・県の値を上回っている。令和5年における新登録者31名のうち、感染性のある喀痰塗抹陽性肺結核患者数は14名発生し、管内の結核罹患率は12.6となった（表1、表2）。新登録患者年齢階級別では、65歳以上の患者が58.1%、80歳以上の患者が全体の38.7%となっている（表3）。また、令和5年においては、新登録患者の22.6%が外国出身者であった（図2）。新登録者については保健師が面接し、治療完遂のための保健指導と疫学調査を行った。感染性高リスク患者の家族・接触者に対しては、接触状況及び基礎疾患等の情報を基に健診時期を検討の上、接触者健康診断を実施した。

【結核患者の保健指導状況】 (件)

	訪問	来所面接	電話
相談延数	107	26	292
DOTS 対象	42	2	84

エ DOTS 事業

患者の治療中断リスクの評価と服薬支援方法の検討を行い、DOTS による服薬支援を継続している。また、結核指定医療機関で開催するDOTSカンファレンスに参加し、治療成功を目指した地域支援のため、情報共有と支援検討を行った。コホート検討会により結核治療成績の分析、地域DOTS実施方法及び患者支援の評価・見直しを行った。

【コホート検討会】

開催日	内容	出席者
令和5年 11月8日(水)	1 令和4年結核登録者情報年報 2 筑西保健所管内の結核発生動向 3 令和4年新登録患者の治療成績	感染症診査協議会結核部会委員 5名 保健所職員 5名
令和6年 3月13日(水)	1 令和5年結核登録者情報年報 2 筑西保健所管内の結核発生動向 3 地域DOTSの実施状況	感染症診査協議会結核部会委員 5名 保健所職員 5名

表1 結核登録者数

市町	人口 R5.10.1 現在	結核登録者 (令和5年12月31日現在)									新登録者(令和5年1月~12月)						
		患者数	肺結核活動性					肺外結核活動性	不活動性結核	活動性不明	(別掲)潜在性結核感染症		患者数	罹患率(10万対)	(再開)喀痰塗抹陽性	結核感染症患者	(別掲)潜在性
			抹陽性	登録時喀痰塗	の菌の要性	登録時その他	その他				登録時菌陰性	治療中					
結城市	49,321	18	1	0	4	4	5	4	8	0	12	24.3	3	4			
下妻市	41,590	10	1	1	0	0	3	5	1	2	8	19.2	5	1			
筑西市	98,264	20	1	2	1	1	7	8	8	1	8	8.1	5	10			
桜川市	36,794	3	1	0	0	1	1	0	1	0	1	2.7	1	2			
八千代町	20,362	6	0	1	0	0	3	2	2	1	2	9.8	0	2			
計	246,331	57	4	4	5	6	19	19	20	4	31	12.6	14	19			

表2 結核罹患率 (人口10万対) の推移

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
全国	14.4	13.9	13.3	12.3	11.5	10.1	9.2	8.2	8.1
茨城県	11.8	12.2	11.2	10.6	10.5	10.0	7.7	8.7	8.5
筑西保健所	9.0	11.3	11.8	12.9	11.8	12.7	15.5	8.0	12.6

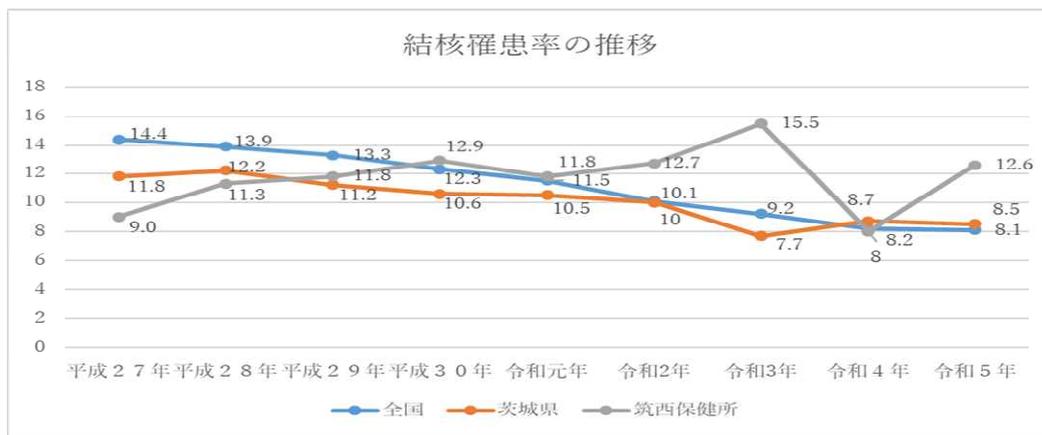


表3 新登録者数－活動性分類・年代別

令和5年1月～12月

年齢	活動性結核						(別掲) 潜在性 結核感染症
	計	肺結核活動性				肺外結核	
		喀痰塗抹陽性		その他の 結核菌陽性	菌陰性 ・その他		
		初回治療	再治療				
0～9	1	0	0	0	1	0	0
10～19	3	0	0	0	3	0	2
20～29	2	0	0	1	0	1	4
30～39	1	0	0	0	1	0	2
40～49	1	0	0	0	1	0	3
50～59	3	1	0	1	0	1	5
60～69	3	2	0	0	1	0	1
70～79	5	4	0	0	0	1	1
80～	12	7	0	3	0	2	1
計	31	14	0	5	7	5	19

図1 結核登録者数の年次推移 (人)

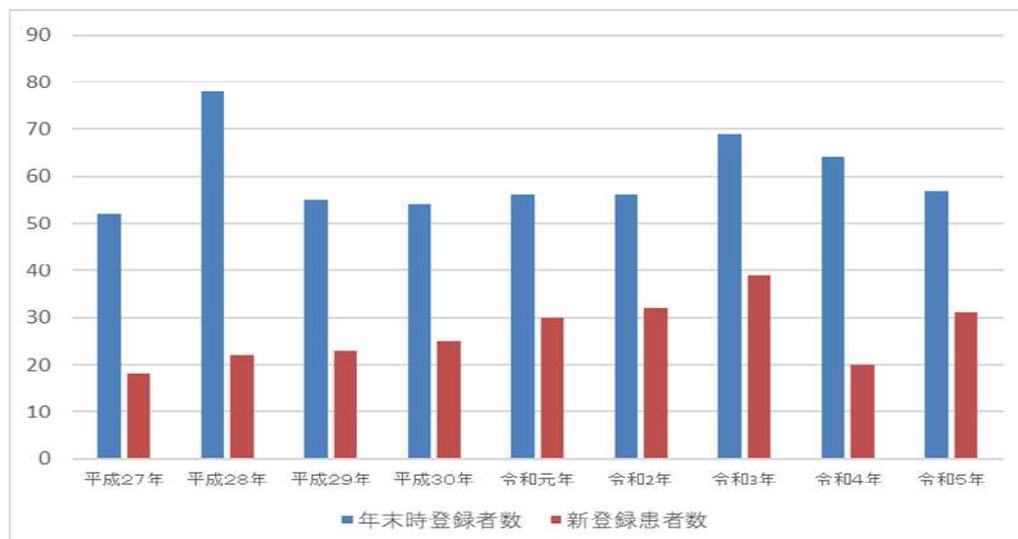


図2 新登録者数の年次推移



(3) 肝炎対策

B型・C型肝炎ウイルス感染の不安をもつ住民に対し、相談や保健指導を行うとともに、希望者には肝炎ウイルス検査を実施し、感染者の早期発見に努めた。(表1)

表1 肝炎ウイルス検査及び相談件数 (件)

B型肝炎		C型肝炎	
検査	相談	検査	相談
34	15	34	6

(4) 感染症予防対策

感染症患者発生に対する防疫対応、患者・接触者の疫学調査及び健康診断の実施により、まん延防止を図った。(表1) 社会福祉施設等からの感染症にかかる相談に対応するとともに、感染性胃腸炎やインフルエンザ等の集団発生(発症者10名以上)時は、感染拡大防止の現地指導を実施した。(表2)

平時には、定点医療機関(表3)からの報告及び学校等欠席者・感染症情報収集システムにより地域の流行状況を確認し、社会福祉施設等の感染対策指導をおこなうとともに、管内の関係機関に情報メールの発信により感染症情報を還元した。また、インフルエンザ学級閉鎖初発校の協力を得て採取したインフルエンザ検体を搬送し、衛生研究所において病原体検査を実施した。住民及び関係機関からの感染症にかかる相談や問い合わせ(感染症81件)にも対応した。

さらに、令和4年12月に成立した「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律等の一部を改正する法律」により、感染症法及び地域保健法に基づき策定をもとめられた健康危機対処計画を策定し、平時から新興感染症等へ対応できる準備を進めることとした。

市町村予防接種健康被害調査委員会については、保健所長が委員として参加し、医学的立場から予防接種と健康被害の状況について助言を行った。また、市町から提出された申請書類を感染症対策課に経由した。(表4)

令和4年度からオンライン調査に変更となった予防接種後健康状況調査事業については、管内実施医療機関の協力により実施した。

表1 感染症の発生状況

類型	疾患名	届出 件数	疫学調査 件数	検査数 (延件数)
3類	腸管出血性大腸菌感染症 (0-157)	8	9	28
	腸管出血性大腸菌感染症 (0-84)	1	1	1
	腸管出血性大腸菌感染症 (0-168)	0	1	3
	腸管出血性大腸菌感染症 (0-146)	1	1	2
	腸管出血性大腸菌感染症 (0-128)	1	1	2
	腸管出血性大腸菌感染症 (0-91)	1	1	8
	腸管出血性大腸菌感染症 (0-105)	1	1	1
	腸管出血性大腸菌感染症 (0型不明)	1	0	0
4類	レジオネラ症	8	10	0
	E型肝炎	0	2	0
5類	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	3	-	-
	侵襲性肺炎球菌感染症	1	-	-
	梅毒	22	-	-
	百日咳	2	-	-
	アメーバ赤痢	1	-	-
	播種性クリプトコッカス症	1	-	-

表2 感染症集団発生等事例の対応

疾病名	集団発生施設 件数	内訳 (件)			
		高齢者	障害者	医療機関	保育園
新型コロナウイルス感染症	114	71	23	20	0
インフルエンザウイルス	3	0	1	2	0
感染性胃腸炎	5	3	1	1	0
その他	2	1	0	0	1

表3 定点医療機関

令和5年4月現在

	医療機関名	対象定点						
		小児科	インフルエンザ ／COVID-19		眼科	性感染症	基幹	疑似症
			小児科	内科				
結城市	渡邊医院			○				
	池羽レディースクリニック	○	○					
	城西病院					○		
	結城病院	○	○					
下妻市	まつだこどもクリニック	○	○					
	中岫産婦人科医院					○		
筑西市	協和中央病院			○				
	大空こどもクリニック	○	○					
	大圃病院			○				
	おくだ眼科クリニック				○			
	杏林堂医院					○		
	三岳荘小松崎病院	○	○					
	茨城県西部メディカルセンター	○	○	○		○		○
桜川市	阿部田医院	○	○					

表4 市町村予防接種健康被害調査委員会

市町名	開催回数	参加回数	審議件数	進達件数
結城市	1	1	1	1
下妻市	1	1	1	—
筑西市	4	4	4	4
桜川市	2	2	2	2
八千代町	1	1	1	1

(5) エイズ予防対策

エイズや性感染症に関する相談及びH I V抗体検査、クラミジア抗体検査及び梅毒血清検査を無料・匿名で実施した。(表1～表3)

エイズに関する正しい知識の普及啓発と偏見の解消を図るため、予防啓発活動等を実施した。(表4)

表1 令和5年度 エイズ相談・検査件数 (件)

区分		相談件数		採血件数	陽性者
		電話	面接		
R5年度	男性	26	0	27	0
	女性	12	0	6	0
	計	38	0	33	0
R4年度		31	0	27	1
R3年度		42	2	23	0
R2年度		13	1	14	0

表2 令和5年度 年代別H I V検査実施状況 (件)

区分		20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50代以上	計
R5年度	男性	0	5	8	6	8	27
	女性	0	2	2	2	0	6
	合計	0	7	10	8	8	33
R4年度		0	9	8	3	7	27
R3年度		1	10	8	3	1	23
R2年度		0	3	2	8	1	14

表3 令和5年度 性感染症相談・検査件数 (件)

区分		クラミジア			梅毒		
		相談	採尿件数	陽性者	相談	採血件数	陽性者
R5年度	男性	23	26	2	19	27	1
	女性	11	5	0	12	6	0
	合計	34	31	2	31	33	1
R4年度		14	25	4	19	26	2
R3年度		45	21	0	43	21	0
R2年度		8	12	0	12	13	1

表4 エイズ予防啓発事業

実施年月日	方 法	内 容
R5. 6	筑西合同庁舎における普及啓発コーナー設置	HIV 検査普及週間に関する周知
R5. 12	管内専修学校への啓発グッズの配布	世界エイズデー・検査相談事業に関する周知
R5. 12	筑西合同庁舎における普及啓発コーナー設置	世界エイズデーに関する周知
R5. 12	管内市町村へ広報の掲載依頼	世界エイズデー・検査相談事業に関する周知

(6) 原子爆弾被爆者対策

ア 被爆者の健康管理

被爆者の健康管理のため定期健康診断（一般検査）2回及び希望による検診（がん検診）を実施した。

健康診断実施状況 (人)

区 分	実施年月	対象者	受診者	要精検者	異常なし
一般検診	R5. 6 月	12	8	1	7
	R5. 12～R6. 1 月	12	8	5	3
がん検診	R6. 1 月	12	4	2	2

イ 各種手当の支給

- ・健康管理手当 9 件
- ・保健手当 1 件

(7) 保健師の人材育成

管内保健師人材育成推進会議及び管内統括（代表）保健師等会議を開催し、管内保健師の人材育成の推進等に努めた。

実施年月日	内 容	参加者
R5. 10. 3(火) 9:30～10:30	(1) 保健師人材育成について <ul style="list-style-type: none"> ・保健活動体制及び人材育成の取組状況 ・筑西保健所における新任期所内研修について ・自治体保健師の活動内容や魅力発信のためのイベント (2) 平常時の災害保健活動について <ul style="list-style-type: none"> ・管内市町災害準備の状況 ・筑西保健所における災害対策図上訓練 ・保健所及び市町の連携体制づくり～平常時の準備～ 	5 市町 8 名

IV 令和6年度事務事業計画

	総務課・地域保健推進室	衛生課	監視指導課	健康増進課	保健指導課
4月	<ul style="list-style-type: none"> 人口動態調査（毎月） 医療施設動態調査（毎月） 病院報告（毎月） 新型コロナウイルス感染症等対策所内研修会 医療従事者免許（新規・書換）申請受付（随時） 准看護師免許交付（通年） 医療法に基づく各種申請及び届出受付（通年） 	<ul style="list-style-type: none"> 食品営業新規申請調査（原則毎週水曜日） 食品の自主検査実施指導（毎月） 食品営業許可更新受付（毎月） 立入検査計画に基づく監視（毎月） 衛生課長等会議 不正大麻・けし撲滅運動（～7月） 無承認無許可医薬品対策事業販売実態調査（～6月） 骨髄ドナー助成費補助事業 水道年報の作成 水道担当者研修会 	<ul style="list-style-type: none"> 毒劇物販売業監視指導 旅館監視指導 クリーニング監視指導 食品製造業、事業所給食監視指導 食肉の試験検査収去（～7月） 	<ul style="list-style-type: none"> 小児慢性特定疾病医療受給者証交付（通年） 母子保健相談及び訪問指導（通年） 肝炎治療受給者証交付申請受付及び交付（通年） 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業参加者証交付申請受付及び交付（通年） たばこ対策推進員活動促進事業（通年） 保健事業の推進（通年） 健康づくり地区組織活動の育成支援（通年） 栄養士免許、管理栄養士免許交付（通年） 喫煙可能室設置施設届出（通年） 保健機能食品、栄養表示関係指導（通年） 特定給食施設等指導（通年） 栄養・食事相談（通年） 要保護児童対策地域支援事業（通年） 新生児マス・スクリーニング事業（通年） ヘルスロードの整備促進・活用促進（通年） 指定難病特定医療費支給認定[新規]申請受付及び交付（通年） 	<p>【年間定例業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> 性感染症及び肝炎検査・相談（毎月第2・第4火曜日） 感染症診査協議会結核部会（毎月第2水曜日） 精神保健相談（毎月第1水曜日：ひきこもり専門相談含む・第3月曜日） 薬物相談・依存症家族教室（毎月第2金曜日） ひきこもり家族教室（毎月第4木曜日） <p>【年間随時対応業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> 性感染症・肝炎等相談 感染症発生にかかるとの調査、病原体検査 感染症集団発生に伴う調査・指導・病原体検査 結核服薬確認指導（地域DOTS事業） 精神通報に係る調査、診察対応 精神保健相談（訪問、電話、面接）
5月	<ul style="list-style-type: none"> 衛生行政報告例 看護学生実習合同オリエンテーション 筑波大学看護学生実習 	<ul style="list-style-type: none"> 茨城県食品衛生協会定時総会 筑西食品衛生協会通常総会 食品衛生担当者会議 管内生活衛生協会定期総会 無承認無許可医薬品対策事業販売実態調査（～7月） 麻薬関連植物に関する講習会 茨城県薬物乱用指導員筑西地区協議会総会 	<ul style="list-style-type: none"> 毒劇物販売業監視指導 旅館監視指導 クリーニング監視指導 食品製造業、事業所給食監視指導 給食施設衛生管理検証事業（～7月） 県内流通医薬品試験検査に係る収去（日本薬局方医薬品） 家庭用品試買検査 	<ul style="list-style-type: none"> 世界禁煙デー、禁煙週間 食生活改善推進協議会役員会 指定難病特定医療費支給認定[新規]申請通知 	

	総務課・地域保健推進室	衛生課	監視指導課	健康増進課	保健指導課
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・地域保健・健康増進事業報告 ・筑波大学医学生実習 ・第1回筑西・下妻地域医療構想調整会議 ・診療所立入検査 	<ul style="list-style-type: none"> ・食品衛生監視員研修会 ・食品表示担当者研修会 ・HACCP技術講習会 ・「ガム。ゼツタイ。」普及運動（～7月） ・農薬危害防止運動（～9月） ・水道週間（6/1～7） ・理美容所衛生巡回指導（～2月） ・食品衛生協会指導員巡回指導（6～7月） 	<ul style="list-style-type: none"> ・食品製造業、弁当施設、事業所給食監視指導 ・旅館監視指導 ・公衆浴場監視指導 ・毒物劇物販売業監視指導 ・県内産農産物収去（残留農薬）（～3月） ・畜水産物収去（残留動物用医薬品）（～2月） ・輸入食品収去（残留農薬、添加物、規格基準）（～2月） 	<ul style="list-style-type: none"> ・食育月間 ・給食施設巡回指導 ・管内食生活改善推進員協議会定期総会 ・指定難病特定医療費支給認定[新規・更新]申請受付 	<ul style="list-style-type: none"> ・H I V検査普及週間 ・原子爆弾被爆者定期健康診断（第1回） ・社会福祉施設等巡回指導
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・診療所立入検査 	<ul style="list-style-type: none"> ・「愛の血液助け合い運動」推進月間 ・無承認無許可医薬品試買（4～8月） ・献血運動推進全国大会 ・愛の血液助け合い運動 	<ul style="list-style-type: none"> ・食品製造業、弁当施設、事業所給食監視指導 ・薬局等医薬品販売業監視指導 ・公衆浴場監視指導 ・プール立入検査 ・夏期食品一斉取締まり（7/1～8/31） ・食中毒予防月間（7/1～8/31） ・食品収去検査（夏期一斉） ・医薬品・医療機器等一斉監視（～12月） ・輸入食品収去（柑橘類残留農薬） 	<ul style="list-style-type: none"> ・給食施設巡回指導 ・指定難病特定医療費支給認定[新規・更新]申請受付 ・受動喫煙対策促進事業（戸別訪問） ・がん予防・検診講習会 ・食生活改善推進員養成講座 	<ul style="list-style-type: none"> ・ひきこもり支援フォーラム
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・診療所立入検査 	<ul style="list-style-type: none"> ・関東甲信越ブロック食品衛生監視員協議会研修会 ・薬物乱用防止指導員筑西地区協議会総会・研修会 ・農薬中毒事故調査 ・筑西市簡易水道立入（3回） ・都道府県骨髄バンク担当者会議 ・骨髄ドナー登録会（3回） ・薬物乱用防止研修会 ・製菓衛生師試験願書受付 	<ul style="list-style-type: none"> ・公衆浴場監視指導 ・プール立入検査 ・薬局等医薬品販売業監視指導 ・食品製造業、大規模店舗等監視指導 ・農産物漬物収去（細菌、ソルビン酸）（～9月） 	<ul style="list-style-type: none"> ・指定難病特定医療費支給認定[新規・更新]申請受付 ・総合母子保健事業研修会 ・受動喫煙対策促進事業（戸別訪問） ・筑西・下妻保健医療圏地域・職域連携推進協議会 	<ul style="list-style-type: none"> ・薬物問題関連研究会

	総務課・地域保健推進室	衛生課	監視指導課	健康増進課	保健指導課
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・診療所立入検査 ・介護保険施設等運営指導 ・常磐大学看護学生実習 	<ul style="list-style-type: none"> ・認定小規模食鳥処理場衛生状況調査 ・関東・東京合同地区獣医師大会 ・公衆衛生獣医師協議会全国大会 ・茨城県食品衛生協会県西支部長会議 ・上水道立入検査（下妻市） 	<ul style="list-style-type: none"> ・食品製造業、大規模店舗等監視指導 ・薬局等医薬品販売業監視指導 ・旅館監視指導 ・県外産農産物収去（残留農薬）（～10月） ・給食施設衛生管理検証事業（～2月） ・加工食品収去（放射性物質） ・輸入食品収去（残留動物用医薬品）（～11月） ・認定小規模食鳥処理場拭き取り検査（～10月） 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所給食施設と連携した食育推進事業 ・給食施設巡回指導 ・循環器疾患予防月間 ・指定難病特定医療費支給認定[新規]申請受付 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉施設等巡回指導
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険施設等運営指導 ・病院立入検査 ・第2回筑西・下妻地域医療構想調整会議 	<ul style="list-style-type: none"> ・筑西市献血会議 ・全国食品衛生大会 ・麻薬免許申請一斉受付 ・「薬と健康の週間」 ・街頭薬の相談所開設 ・骨髄バンク登録推進月間 ・麻薬・覚醒剤乱用防止運動（～11月） ・臓器移植普及推進月間 ・食品衛生フェア ・食監協全国大会 	<ul style="list-style-type: none"> ・食品製造業、旅館、事業所給食監視指導 ・薬局等医薬品販売業監視指導 ・公衆浴場監視指導 ・旅館監視指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・給食施設巡回指導 ・給食施設従事者研修会 ・がん予防・検診普及推進事業 ・がん予防・検診講習会 ・食生活改善推進員養成講座 ・指定難病特定医療費支給認定[新規]申請受付 	<ul style="list-style-type: none"> ・原子爆弾被爆者二世健康診断 ・管内市町感染症対策連携会議
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・病院立入検査 ・介護保険施設等運営指導 ・自治医科大学医学生実習 	<ul style="list-style-type: none"> ・再乱用防止対策講習会（薬事） ・食品衛生責任者実務者講習会 ・毒物劇物運搬車両一斉取締り ・薬物乱用防止指導員スキルアップ研修会 	<ul style="list-style-type: none"> ・食品製造業、旅館、事業所給食監視指導 ・薬局等医薬品販売業監視指導 ・旅館監視指導 ・輸入野菜収去（残留農薬） ・食の安全に係るリスクコミュニケーションの開催 ・食品中のアレルギー検査（～3月） 	<ul style="list-style-type: none"> ・給食施設巡回指導 ・難病医療講演会・交流会 ・健康づくり啓発活動（真壁医師会） ・指定難病特定医療費支給認定[新規]申請受付 	<ul style="list-style-type: none"> ・原子爆弾被爆者定期健康診断（第2回） ・原子爆弾被爆者希望検診（がん検診） ・結核コホート検討会 ・精神科病院実地審査

	総務課・地域保健推進室	衛生課	監視指導課	健康増進課	保健指導課
12月	<ul style="list-style-type: none"> ローカル DHEAT 研修、地域災害医療連携会議 病院立入検査 介護保険施設等運営指導 介護老人保健施設ネットワークに係る情報交換会 	<ul style="list-style-type: none"> 年末食品一斉取締り（監視・収去） 食中毒・違反食品等事例検討会 理容美容衛生講習会（11月～12月） 茨城県薬剤師学術大会 薬事担当者会議 	<ul style="list-style-type: none"> 食品製造業、大型店監視指導 年末一斉食品収去 年末食品一斉取締り（12/1～31） 毒劇物製造業監視指導 医療機器等販売業監視指導 公衆浴場監視指導 旅館監視指導 	<ul style="list-style-type: none"> 難病対策地域協議会 母子保健・歯科保健担当者会議 指定難病特定医療費支給認定[新規]申請受付 	<ul style="list-style-type: none"> エイズ予防普及啓発事業（世界エイズデー） 地域移行支援推進会議
1月	<ul style="list-style-type: none"> 診療所立入検査 筑西保健所管内在宅医療介護連携事業担当者会議 	<ul style="list-style-type: none"> 茨城県食品衛生大会 認定小規模食鳥処理場衛生状況調査 全国環境衛生職員団体協議会関東ブロック会研究発表会 麻薬免許返納 はたちの献血キャンペーン 食品衛生実務者再講習会 食肉及び食鳥衛生技術研修会並びに研究発表会 	<ul style="list-style-type: none"> 食品製造業、大型店監視指導 公衆浴場監視指導 旅館監視指導 毒劇物製造業監視指導 医療機器等販売業監視指導 輸入野菜収去（残留農薬） 認定小規模食鳥処理場拭き取り検査（～3月） 輸入食品収去（遺伝子組み換え） 食の安全・安心委員会 	<ul style="list-style-type: none"> 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業 要支援妊産婦支援体制整備事業連携会議 指定難病特定医療費支給認定[新規]申請受付 出張障害者口腔ケア事業 	<ul style="list-style-type: none"> 薬物・アルコール依存症入門研修会
2月	<ul style="list-style-type: none"> 筑西・下妻保健医療福祉協議会及び第3回筑西・下妻地域医療構想調整会議 	<ul style="list-style-type: none"> 青少年健全育成茨城県推進大会 	<ul style="list-style-type: none"> 食品製造業、弁当施設監視指導 事業所給食監視指導 旅館監視指導 毒劇物製造業監視指導 医療機器等販売業監視指導 	<ul style="list-style-type: none"> 指定難病特定医療費支給認定[新規]申請受付 	<ul style="list-style-type: none"> 精神障害者地域移行支援連絡会議 ひきこもり地域連携会議 管内統括保健師会議
3月		<ul style="list-style-type: none"> 行政薬剤師部会講演会 	<ul style="list-style-type: none"> 食品製造業、弁当施設監視指導 毒劇物製造業監視指導 旅館監視指導 興行場監視指導 	<ul style="list-style-type: none"> 指定難病特定医療費支給認定[新規]申請受付 	<ul style="list-style-type: none"> 結核コホート検討会 自殺予防キャンペーン

(参考)

筑西保健所の沿革

昭12.	4.	1	旧保健所法（法律第42号）制定公布（昭和13年7月15日施行）
昭14.	11.	11	厚生省衛第527号により下館保健所設置認可
昭15.	9.	—	下館保健所庁舎竣工（土地は下館町所有地） 木造、スレート瓦葺（一部2階建）、建築延面積125坪（厚生省規格） 建設業者 下館町稲荷町 渡辺建設
	10.	25	下館保健所開設 初代所長 石島 積 氏 ※本県2番目に開設の保健所 職員数11名 管轄区域は真壁郡の大半、下館町、真壁町、関本町ほか22ヶ村、管轄人口130,387人
昭17.	12.	4	二代所長 大塚 一郎 氏
昭19.	5.	13	各種保健指導施設統合に関する件（厚生次官、逓信院総裁依命）により、 下館簡易保険健康相談所を下館保健所に統合 厚生省、保健指導要綱を完成し保健所の規格をA、B、Cに格付けする。 下館保健所はB型となる。
昭22.	4.	1	三代所長 中山 茂 氏
昭23.	1.	1	保健所法全面改正(昭22. 9. 5施行)により警察衛生行政を保健所に移管
	9.	3	保健所法改正に伴い「下館保健所運営協議会」を設置
	12.	24	食品衛生法に基づき「食品衛生監視員」が配置される。
昭24.	1.	1	庶務課、保健予防課の二課設置 興行場法、旅館業法、温泉法、公衆浴場法、墓地埋葬等に関する法律に基づき「環境衛生監視員」配置される。
	9.	30	四代所長 小松崎 茂 氏
	10.	20	結城郡結城町及び絹川村が下妻保健所管轄から管轄替えとなる。 管轄区域4町23ヶ村、人口154,267人となる。
昭25.	10.	1	管内人口〈27,211世帯、199,275人〉==国勢調査==
昭26.	10.	1	結核予防法の改正に伴い「結核検査協議会」を設置
	11.	10	五代所長 松田 康夫 氏
昭28.	9.	16	下館市所有保健所敷地 1,755.37㎡(531坪)を下館市から寄付を受け、所有権移転登記を行い、県有財産となる。
昭29.	3.	15	結城町、絹川村、江川村、山川村、上山川村が合併し結城市となる。 旧江川村、山川村、上山川村が下妻保健所から管轄替えとなる。
昭30.	4.	1	関本町、黒子村、河内村が下妻保健所へ管轄替えとなる。

昭30.	9.	1	下館保健所敷地合筆「下館市甲114番地」となる。(昭和30.10.3 敷地の登記を行う。)
	10.	1	管内人口〈30,510世帯、197,262人〉==国勢調査==
	12.	20	茨城県郡制度並びに行政機関等設置条例施行により名称を「茨城県下館保健所」と改称
昭31.	8.	1	関城町(関本町、黒子村、河内村合併)が下妻保健所から管轄替えとなる。
昭34.	2.	20	衛生課の設置により三課制となる。
	10.	20	茨城県組織規則改正により庶務課を「総務課」と改める。
昭35.	10.	1	管内人口〈31,479世帯、188,947人〉==国勢調査==
昭36.	4.	1	保健所型別分類によりUR2型(中間型)となる。
昭40.	10.	1	管内人口〈33,450世帯、184,972人〉==国勢調査==
昭43.	7.	1	保健婦室の設置により三課一室制となる。
	9.	30	庁舎新築 鉄筋コンクリート造り 一部三階建(建築面積542.42㎡、延床面積一階520.00㎡、二階520.00㎡、三階226.08㎡、計1,266.08㎡)
昭44.	6.	1	六代所長 新堀 馨 氏
昭45.	10.	1	管内人口〈36,683世帯、187,040人〉==国勢調査==
昭47.	6.	1	七代所長 石橋 孝 氏、 公害室設置、三課二室制となる。
昭50.	10.	1	管内人口〈41,628世帯、198,614人〉==国勢調査==
昭51.	6.	1	八代所長 山田 誠 氏、 獣医務室の設置により三課三室制となる。
昭53.	10.	1	九代所長 堀江 泰雅 氏
昭54.	5.	31	獣医務室廃止
昭55.	3.	17	庁舎裏側の敷地192.05㎡買収し、自転車駐車を拡張 (計1,947.42㎡)
	10.	1	管内人口〈45,481世帯、211,404人〉==国勢調査==
昭59.	4.	9	十代所長 小畑 美知夫 氏
	8.	1	十一代所長 野田 正男 氏
昭60.	10.	1	管内人口〈49,415世帯、218,955人〉==国勢調査==
平 2.	4.	1	十二代所長 山田 誠 氏
	10.	1	茨城県組織改正により、総務課、衛生課、監視指導課、健康増進課、保健指導課の五課制となり、公害室は県西地方総合事務所へ移管される。
平 5.	4.	1	管内人口〈52,750世帯、222,973人〉==国勢調査==
平 6.	4.	1	十三代所長 湊 孝治 氏 茨城県組織改正により、検査課が設置され、六課制となる。 また、総務課内に地域保健推進室が設置される。

平 7.	10.	1	管内人口〈55,721世帯、223,827人〉 ==国勢調査==
平12.	4.	1	十四代所長 鈴木 大輔 氏
	10.	1	管内人口〈63,434世帯、219,228人〉 ==国勢調査==
平14.	4.	1	十五代所長 湊 孝治 氏
平17.	3.	28	下館市、関城町、明野町、協和町が合併し「筑西市」となる。
	4.	1	茨城県行政組織条例改正により名称を「茨城県筑西保健所」と改称
	10.	1	岩瀬町、真壁町、大和村が合併し「桜川市」となり、旧岩瀬町が水戸保健所から管轄替えとなる。
			管内人口〈64,889世帯、213,441人〉 ==国勢調査==
平18.	4.	1	茨城県組織改正により、検査課が廃止され、五課制となる。
平19.	4.	1	十六代所長 緒方 剛 氏
平22.	3.	31	レントゲン室の廃止
	10.	1	管内人口〈66,286世帯、206,694人〉 ==国勢調査==
平27.	4.	1	十七代所長 入江 ふじこ 氏
	10.	1	管内人口〈67,535世帯、198,799人〉 ==国勢調査==
平28.	4.	1	十八代所長 茂手木 甲壽夫 氏
平29.	4.	1	十九代所長 本多 めぐみ 氏
平30.	4.	1	二十代所長 入江 ふじこ 氏
平31.	4.	1	二十一代所長 本多 めぐみ氏
令元.	11.	1	下妻市及び結城郡八千代町が常総保健所管轄から管轄替えとなる。
令 2.	10.	1	管内人口〈93,696世帯、254,067人〉 ==国勢調査==
令 4.	3.	22	筑西合同庁舎内に移転
	11.	18	防災用倉庫建築工事完了
令 5.	8.	3	旧庁舎解体工事完了
令 6.	4.	1	二十二代所長 野田 秀平 氏